

令和6年度前期「子ども・若者の提案」に寄せられた意見

※明らかな誤字などを除き、寄せられた意見を掲載しています。

テーマ 未来（2050年）の暮らしを支える交通とは？

1 2050年、わたしたちはどのような生活を送っていると思いますか？（752件）

提案内容
人口が増加するにつれて、地上の土地がせまくなっていくので、なにもない空中にドローンなどがふえると思います。
デジタル化の進歩が大きくなり、技術が毎日のように発展して、現在は想像もつかないような生活をしているでしょう。また、テクノロジーがあらゆる人・地域に広まり、便利なシステムの利用に利用者ごとの差がなくなると考えられます。一方、コミュニケーションの不足や運動能力低下の影響から、エネルギー不足などの問題に陥った際の社会機能回復が難しくなるなどが想像できます。
今から20年ちょっとさきことはまだなにも見えないが、自分が思うに、国の指導者のような人がどのような政策を行うかによって、どのような生活をおくっているかは大きくかわってくると思う。
テクノロジーの進化により、自動化などが進んで、現在よりも便利ではあるが、進化しすぎてそれが何のためにあってどうやって動いているかが誰も分からず、故障しても対応できないという生活を送っていると思う。体調の悪化に耐える生活を送っていると思う。（電磁波による立ちくらみなど）
ほぼオンラインショッピングになっていて、人間がドローンを操作して配達している。製品の生産ラインが全てロボットになり、人間はプログラミングをしてロボットを動かしている。
まず、スーパーや飲食店の店舗が減ってしまう。そのかわりに宅配サービス業者などの活用が普及していく。そして必要なもの（洗剤など）はインターネット通販を使えば1日で届く。
いちいちお店に行かなくても、オンラインショップで買い物ができるので、あまり家から出ないようになるかと思います。さみしくなったらバーチャルで友達と会ったり、色々な体験をしたり、オンラインで勉強したり出来ると考えました。でも実際に何かをやる事も大切なので、地域の人々と直接触れ合ったりできる公民館的なのは残っていると思います。
ほとんどの買い物がAIやロボットを利用したオンラインショップになっていて、家に出ることなく物を買えると思う。
<ul style="list-style-type: none">・公立の学校がなくなる・県数が減る
<ul style="list-style-type: none">・島国と大陸をつなぐ橋を建設している・宅配便が地下を通ってくる・不自由な生活がなくなる
町の店などで無人店が増えていて、町の中をロボットが歩いたり、家にロボットが置けるほど安くなるかもしれない。
<ul style="list-style-type: none">・車と電車と新幹線が自動運転・車がドローンのように空をとんでいる・職場でロボットの社員も半数
<ul style="list-style-type: none">・再生可能エネルギーを使った発電が盛んになっている・荷物がドローンによって運ばれる・働きやすい環境がつけられている
<ul style="list-style-type: none">・新幹線がリア化しおもしろ地理の空想新幹線・自分が通う中学校の名前が付いた駅がつけられる。
働いている場合、遠くだったら電車、近くだったらバス、車など乗りものに頼っていると思う。しかし、東京などの都市では歩く人が多く車での移動が自然に制限される気がする。
車や料理などが自動になっている。食事にあまり肉類が出てこなくなる。
今とたいして変わっていないと思う。車がハイブリッドから電気自動車になっているくらい。
移動に困ることのない、便利な生活を送っている。
最近話題にあげられているトラックドライバー不足の解消をすすめるために、トラックの自動運転や、環境にやさしい電気自動車などといったハイブリッドカーの普及がすすんでいると思う。そしてドローンによる配達が始まっていると思う。
自動運転が進んでいる。

提案内容

だいたい自動。二酸化炭素排出量が増えている。日本の人口が2分の1くらいになっている。石油ストーブがなくなる（石油がなくなる）

外に出る必要がなくなる。ロボットに仕事をうばわれ仕事なくなる人が多発する。

高れい者が増え、AIに高れい者が優ぐうされるような政策がたくさんできる。そのせいで年金がしめる税金の割合が増え、増税すると思う。そして若者の生活が今より苦しくなる。

- 自動運転技術を使って全自動で目的地まで運んでくれる
- スマホはなくなっており、代わりに脳内にインターネットチップを入れている
- 月へ旅行ができる

いろんな人がいると思います。具体的には、テクノロジーの進化に合わせて、オンラインやリモート、えんかく操作などどんどん取り込む人達と、そうでない人です。人との関わりを大事にしたい、医療などで、画像診断機械に任せるのや、ロボットのえんかく操作で手術するのは怖い、など、少数でもいると思います。どっちの思いもある程度反映させた社会にしたいです。

地球温暖化が少し進んでしまい、社会問題になっていると思う。

カラオケの受付がセルフになる。

インターネットでたのんだ宅配便が、ドローンで直接家にきて、スマホにその通知がくるようになればいい。街全体にFree Wi-Fiがとびようになる。

- バスや電車が自動運転になっている
 - 石油や石炭に変わる代替エネルギーがある
- 空気がクリーンになり、環境にもやさしい

地球温暖化に悩まされていて、節電、節水などをしている。地球温暖化を改善するために努力していると思う。

ほとんどの人間関係がなくなって、どんなこともほぼ自動化される。人に対応する仕事だけがのこっている。

- 歩く能力がすいたいしている。
- VRに沼っている。

一家庭に何台かAIのロボットが配布され、暮らしのアドバイスやおしゃべりの相手になってくれる。

持続可能な人類生存の道を見つけることもできず、石油、石炭の可採年数は近付き、国際社会全体の秩序が不安定化、世界は大きな危機をむかえることとなるであろう

空飛ぶ車に乗り世界一周が簡単にできる
ボタン一つ押すだけで いろいろなことができる

少子高齢化が進んでいる可能性が高いため、子供と遊びやすい施設や子育てのしやすい制度(補助金や子育て相談窓口などを気軽に使えるようにするなど)をつくる。高齢の方向けに 折り紙や手芸ができる施設があると良いと思う。

自動車運転や、ドローンなどによって無人で行われる仕事が増えていくと思う。しかし、無人で仕事が行なわれるようになると職を失う人もでるわけだから、そのような人には失業手当とは別に何かの補しょうをしたほうが良いと思った

自動運転が導入され、体が不自由な人も安全に移動できるようになっている。そしてどんな人でもよみとれる看板がせっちされ、移動がわかりやすくなっている。

かなり技術科化学が発展していて、とても便利になっていると思う。
しかし、まだ 人口増加の問題や、発展途上国との問題はまだまだたくさん残っていて紛争も絶え間なく続いていると思う

今より利便性や多様性が追及され、とても快適だと考える人も増えると思いますが、それと同時に1人または、ロボットとならほとんど何でもできてしまうようになり、コミュニケーションの減少 運動不足になると思います。そして町のにぎやかさは暑すぎる日などは静けさに変わると思います。

便利で、合理的な暮らし。

納められる税金が少なくなる。なぜなら65歳以上になる人が多いため。なので増税される。
学校が減る。(子供の減少)
AIによって人間の仕事がうばわれる

提案内容

今までの路線の数が多くなり電車の本数が少なくなり、いままでのり換えが3回もしなければいけない駅が乗り換え1回だけで行けるようになったりするが電車の本数の本数は人口が少なくなるごとに鉄道に関わる人たちが少なくなり運転する人が少なくなり、本数も少なくなり、1本逃したら次が30分となるかもしれない。だから、どんどん不自由になっていく。

今より電気自動車や水素で動くものなど、エコなものが普及していきそう。全自動の調理器具や顔認証で家の鍵が開いたり、今ではあまり考えられないような、それこそ魔法みたいなアイテムが増えていきそう。でも、全部近代化するのではなく、温かみのある木造の建物とかを残しておいてほしい気持ちもある。

・太陽光発電が家やマンションに一つあり持続可能な発電をしようと心がけている。・高齢化社会が進み高齢化の地域ではロボットが働く。・食べ物が少なくなり物価がもっと高くなる。・農業水産業で働く人が少なくなってしまう。

今、実用化を目指していることやものが存在している。一戸建てが減ってマンションが増える。老人ホームの増加。学校の減少。

電気自動車などの環境によい自動車の利用者が増えると思う。結婚しない・ひとり暮らしの人が増えたり新幹線が発達して、自動車の利用者が減ると思う。トラックの運転手不足が深刻になる…？

地球温暖化が悪化しエアコンをずっとつけつけてしまい、もっと地球の環境が悪くなるのが考えられる。ロボットが活躍している世界になる。

富裕層ほど日本からいなくなると思う。地域の土地は少子高れい化がさらに進んで働く人がいなくなると思う。

上空には、車が飛んでいて、地上の道路よりも使えるスペースが広いので、交通もうが複雑である。そのかわりに、事故が起こりやすく、一度起きたら、地上の車もまきこまれてしまい、事故で死ぬ確率が高くなっている。また、オンラインショッピングで買ったものがドローンで届けられるようになるが、それを利用した犯罪も増えていってしまう。

世界的に有名な起業家による脳に機械をうめこみ、手を使わずにきかいを操作する技術が普及、発達し、スマホ等の機械類が小型化。スプーンなどに微弱な電流を流し、甘味などの味覚を感じやすくする技術の発達、普及により生活習慣病患者の割合が減る

SDGsを達成できず、地球温暖化により熱中症で亡くなる方が増え、(異常気象)雨により、土砂災害がおき、また、首都直下地震により家屋が倒壊し、それを復興させるためにお金を使い、お金がなくなり、徐々に埼玉県も含め日本全体がすいたいしていくと思う。今は想像できない悲さんなひがいが出ると思う。

自動運転の技術が発達し、無人運転のバスやタクシーが発達していると思います。でも、人とのコミュニケーションも、大事だと思います。なので、運転手のいるタクシーも、一定数走ってほしいです。

いろいろな物が便利になってAIも力が今よりも高く(強く)なる。

様々なものが便利になる。いろんなことをAIなどがやってくれて、人間の仕事がうばわれる。

2050年になると、少子高齢化が進み、高齢者による自動車事故が増加すると思います。でも、自動運転が広まってくるとも思います。まだ若者がより一層都市部に集まり、地方の過疎化が深層になってくると思います。また、AIやロボットの技術も進化していると思います。

今よりも〇〇ハラスメントが厳しくなり パソコンなどの技術の発展の影響もあわさり、ますます人と人とが直接コミュニケーションする場が少なくなっていくと思う。そのため人の感情を読み取る力などが弱くなるのを防ぐため、様々な年、職業、地域の人が集まり、交流する簡易的な祭りがあってもいいと思う。

ほとんどの買い物がネットショッピングになる。ドライバーが足りなくなる、置き置きボックスが増える。
ドローンが実用的になる。ドローンの盗難、荷物の盗難が起こる
ドローンを早く実用化してはどうか、コンビニでの置き置き、置き置きボックスなどのサービスを拡大させてはどうか。

・便利になって、快適な日々を送っていると思うが、地球温暖化が進み、自然がこわれているかもしれない。少子高齢化が進み老人ホームなどが足りなくなったり、介護が受けられない方も出てくると思う。

今より快てきな生活ができると思うが、地球温暖化によって、気温が今より2度ほど上昇すると思う。そのため、体調かんに気をつかいながら過ごしていると思う。また、今続いている世界中の対立がおわらなければ、いくら平和な日本でも、平和が脅かされるかもしれない

人間がやっていた仕事のほとんどをAIがやり、ほとんどの人の職が無くなり、AIを発明できる人の職人のみが残っている。

少子高齢化の関係で、自分達の税の負担が大きくなって、金銭的に苦しい生活を送っていると思う。

高齢者の人口が増加して老人ホームが増える。
電気自動車が主流になる。

高齢でも車を運転する人が増え、事故が増えるか、自動運転化が進み、事故がほとんどなくなる。
電車が今よりもっとちえんしくなる。
少子高齢化が進み、老人ホームに入れなくて介護を受けられない人が増える。

提案内容

2050年になると日本全体ではさらに少子高齢化が進んでいき、人口が減り、その代わりにAIが人間以上の知能を持つようになっていき、日常生活をするようになると思う。工場なども全自動で機会が動いたりして作業するようになっていっていると思う。そして人がいることの価値があまり見出せなくなってしまうかもしれない。

自動車や電車飛行機がすべて無人化されて便利になる。
宇宙旅行も普通になり、宇宙移住者も出てくると思う。
電車やバスなどの公共交通機関などもデザインが多様化されると思う。

よりくらしやすい町
犯罪や事故の少ない町
空気がきれいで、ecoな町

色々な物が便利になっていて 今では想像できないことが
実現されていたり 開発されているようになっていっている。
地球温暖化が進んでいるため、気温が高い日が連続的に続いていそう。

ガソリンを使った自動車では無く、電気自動車や水素自動車などが普及し、地球温暖化対策に取り組んでいる。
また、言語のかべが無くなり、全世界共通の言語ができる。
コールドスリープ等の技術ができ、人類の寿命がのびる。

税をたくさんはらっている生活

AIだけの便利な生活。

- 一般人だったとしても月と地球を自由に移動できるようになる。
- 火星に行けるようになる。
- 車で月に行けるようになる。

良い点としては、電気自動車の普及によるカーボンニュートラルを達成し、バリアフリーの発たつ。
悪い点は、物価高騰による経済悪化。

- 地球から石油が枯渇し、火星に住んでいるかもしれない。
- スマホから目が離せず、周りが見えなくなる生活。

自家用車みたいに、自家用飛行機になっている。最強の人類がいる。車とかもういている。

夏がさらに暑くなったり、冬が暖かくなる暖冬になったりして、農作物があまり作ることができなくなり、農作物の値段が上がる。熱中症になる人が増え、それに伴って病院に運ばれる人が増える。それにより病院のベットが足りなくなり、病院に運ばれずに重症化する人が増える。使える電気の量がさらに制限される。気候変動による災害が多発し、被害の規模が大きくなる。

子供たちが三食きちんとご飯を食べられて、毎日学校に行けて、いじめやひぼう中傷がない社会、また、AIシステムが発展し、人とAIが共存している社会、だれもが平等に暮らせる社会になってほしい。

「今より苦しい生活を送っているかも。」と思っています。中1のぼくがいうのもなんですが今エネルギーの消費量を知っている人は限りなく少ないと思います。ぼくもです。エネルギーの危機、第三次世界大戦が来るかもと内心不安です。こんなぼくが38歳の話なんて分かりませんがぼくはさいたま市が好きです。

AIがシンギュラリティを起こしたり、感情を理解したりして、利用ではなく共生して一人の人間としてあつかうようになると思う。だが、知能差の問題で人間が迫害されてしまう恐れもあるように感じる。

新聞は廃止されて全てスマホやPCなどでニュースを見るようになっていたり、スマホなどの影響でテレビの視聴率が減り、メディアの種類が限定されてしまうと思う。また、地球温暖化の影響で衣服がより涼しく過ごせるように変わると思う。

世界をくつがえすような大きな発見がおとすれず、地球規模の災害がおきなかったとすると、地球のエネルギー源はほぼ電気になり燃料が石油で完全になくなっていると思う。将来の発電の割合には原子力が増えている、生活には電気が必須となり、やがて月への移住が増える、スマホなどの更に普へん化やAIのさらなる発展が見られる私たちの生活は豊かになるとともに制約のある暮らしになると思う。

車や電車、バスが陸にプラスで水の上も走れるようになっていっていると思う。また、宅配がドローンや無人のトラックなどで運ばれるようになっていたり、土などから電気を簡単に作れるようになっていたり、ペットボトルがなくなって、皆が水とうにいろいろな種類の飲み物が出てくるじゃぐちから入れるようになっていたりしていると思う。

各家庭1枚、ソーラーパネルを強制で1枚買ってもらい、自家発電を増やして火力発電での空気の汚染が減っていく暮らし。でも、まだカーボンニュートラルは実現できてないと思う。市区町村が環境向上のために支援金を出すべきだと思う。

- ①2050年は、第三次世界大戦後、人類絶滅していた…
- ②みんなに人気のキャラクターが大統領になって春日部が日本の中心都市になった。

大学の学費が値上がりして、国立も苦しい生活。全てのものが今の3倍くらいのねだんになってしまう。

かそかが進む、バスの時間がへってしまう。それほど技術というかみんながそうそうする未来ってかんじではなく少し便利になった現代的なイメージ。

提案内容

戦争に巻きこまれる。AIに仕事をとられる。虫を食べている。世界の人口が多いので、農業を仕事とする人が多い。子供を増やす政策を行っているので公園や保育園が増える。

日本が水没する。人間の手と足が全員老化(使わないから)。車が、地面を走るのではなく、空飛ぶ車が増える。温暖化によって、とても熱くなり、日本でも40℃になっているので、エアコンや扇風機が活発に使われている。→火力発電により、さらに地球温暖化が進むので、新たな発電方法が発明されている。高齢化が進みすぎて、AIが仕事をほぼこなす。

ぜんぶ(仕事も含め)AIがやってる。自動運転されてる。

自分の体はいらなくなり、不老不死の機械の体に脳だけを入れて生活する。障害者などもいなくなり、新しい体は自分で作ることができる。鳥や魚などの構造にして、人間の空をとぶ夢などをかなえることができる。病気はないが、コンピューターウイルスで体が動かなくなってしまう場合もある。普通のロボットたちに仕事を任せる。

物が高くなって今よりしっそな暮らし。

SDGsの目標達成の年は2030年だが、もちろん達成できなかったため、国連があせり、積極的にせいさくを行ったため2050年あたりにようやく目標を達成してみんなが安心してながら生きてる。

技術が発展しすぎて、家から出ずともすべてできるようになり、全員が肥満になる。資源がなくなる。自動運転。税率が20%になる。空飛ぶ車。日本水没。一般人が月面着陸。

地球のほとんどが海となり、陸で住める場所が少なくなることで、海の建造物だったり、最新技術で月に住むことで、人類の行動範囲が広がっている。

空飛ぶ車ができる。CO₂を出さないのは無理だと思う。もっとAIが発達し、仕事を担うようになる。レジぶくろをなくす。

全ての車が自動運転、燃料電池車。

人口が減り、移民が増え、日本人が少なくなり、治安が悪化し、国が常に他国からのきょういにおびやかされる生活。高齢化により、社会保障関係費が増え、財政が赤字になり悪化する。子供を育てるにあたっての過程を少子化をとめるために子どもをふやしじゅうじつさせるためにおかねをつかう。

税金が高くなっている生活。少子高齢化で子どもが少なくなり、高齢者が増えて高齢者に有利な生活になり、こどもは優先されにくい世界。

少子高齢化により、税金の増加になり、かなりきびしい生活になる。また、人口が減るので国力がすいたいする。とても、個人的な意見だけど、人口減っているんだったら、生産力あげた方がいい。働き方がいかくで、タメハラとか言っているけど、それってただ自分が仕事ができなくて、にげてるだけだと思う。

人々の悩みがすんなりとなくなって、精神的に明るくなる。便利な物がいっぱいできて効率化が進められている。(悩みを解決するAIなど)

AIに助けられている生活

ほとんどの仕事にAIが導入されて、効率化が進んでいる。
人と会わなくても今より もっといい コミュニケーションがとれるかも。

毎日会社に出勤して働く。家では子供たちの勉強を手伝ったり、家事をする生活。休日は家族で外出する(旅行、テーマパーク、山登りなど)。時には会社の人と飲み会へ行ったり、クラスみんなで忘年会をする。2050年は健康や事故などをとても意識していると思う。農業を使っても健康に害がないように野菜や果物、米を作っている。また、1年に1度だけ、全国民が「ヘルシーの日」※でどこでもヘルシーな物しか売ってなくて、それを習慣にしていると思う。※作られていると思う。事故にならないように車に必ずカメラが付いている。AIが料理を決めることができないときにオススメを出してくれる。

地球温だん化が進んでいるため、クーラーをつけ、さらにあつくなって夏のグッズが増える。
高そうビルなどが増える、ヒートアイランド現象が起きる
技じゆつが発達し高れい者をささえるコンピューターもふえる

空にも道路を作り車が空中飛行するようになる。
タイムマシンができる。電車がもっと新しいものになる。(リニアみたいなのが増える) 車や飛行機の排気ガスがないような改良がほどこされる。貧富の差がもっと生まれてくる。AIが人間の仕事を相当担うようになる。気温がどんどん上昇してくる。

より多くの新たな乗り物や移動の仕組みなどが次々と登場し、現在よりも自動化が進んでしまうため、人々のすべきことが減ってしまうため、今までよりも怠けた社会になっていると考えられる。また、新たな技術もAIなどによって開発されていくという生活。

○悪○ 技術が発達しすぎてAIが人間よりも権力を持っている。地球温暖化で海面が上がり、沈んでしまう島が出てくる。
○良○ ロボットがたくさん働き、人間の負担が減る。

提案内容

少しAIや機械などが導入され、過ごしやすくなったかもしれないが、一方では多様性に固着しすぎて、違う面では新たなトラブルが起きる、また国土での資源の取り合いや意見の違いによる戦争が起きる。

親元をはなれて自立し、さらに便利になった世の中で働ければ働いたり、同時にしゅみを平行させながら生きていく生活。または紛争に巻き込まれたりと技術の発展による戦争など、同じ歴史をくり返した生活かもしれない。それ以外にも海外移住をしたり、もしかしたら宇宙に住んで生活しているかもしれない。

物の発達、スーパーで売っている肉などのトレイがいろいろと工夫されたり、CO₂やプラスチックを削減や、じゅんかん型に変えていると思う。自動車も電気自動車が増えると思う。つまり、2050年から地球温暖化対策をやってい的に始める社会になっているのではないかと思います。いろいろと私たちがじゅんかん型や、リサイクルを意識して生活すると思う。

- 人間のパートナーがAIになり、人との関わりが少なくなる。
- 外に出なくても、仕事や買い物ができることがあたりまえになる。

陸上では、自動運転があたり前になっていたり、空を利用して、空を飛ぶ乗り物の開発も進んでいる。また、物を配送する時は、人が一つ一つ送り届けるのではなく、ドローンなどが運んでいると思う、2050年には生活がもっと豊かになっていると思う。

生活する上でよりコンピューターが取り込まれて、何もなくても食事をしたり、飲み物を飲むなど生活がより便利に楽になるが、その一方で職業もどんどんうばわれていき、人による直接のコミュニケーションも減り、人としての生き方もどんどん失われていくと思います。

ロボットやAIがたくさんいる便利で発展した生活。店などの接客などもすべてロボットが行う。人間の仕事はどんどんへっていき、失業者なども増えていく。人と人との交流は減り、おしゃべりできるロボットも人気になる。

バスや電車の自動運転化が進み、ほとんどが自動運転になると思う。カラスがゴミをあさらないように、ゴミすて場にかけるネットが設定した時間になると勝手にネットがかかるようになっていくと思う。ホットアイランド現象を防ぐために、アスファルトがへっていると思う。

ドローンがどこでも使っているようになっていくと思う。バスなどの交通手段の廃止で手軽に買い物などに行けない人たちにドローンで物資を運ぶとかが発達したらいいなと思った。またさまざまな人につかやすいようなUDのものがもっとできるといいとおもった。

技術(化学・科学)が発展しすぎて人間がすみにくくなる。たとえば、移動手段が、バスや車、電車などになって歩くのが面倒になると人々が住む場所がつかねにおちつく場所がなくなるかもしれない。

温暖化などの影響で基本的に家で過ごすようになる。(学校なども)今よりも都市に人口が集中しそう。

自動運転が増え事故が少なくなると思います。後、環境にいいもので走れるようになればいいと思います。

車が空を飛んでいて、自動運転になっている。ドローンが配達をしている。人口が増えている。地球温暖化がさらに進んでいる。人口が増えたことによって食料不足が増えて、また戦争が起こる。

あまりかわらない。ネットなどで物をたのむことがふえる。会社の大半がリモートワークになる。

- 今の生活とは、とてもかけはなれている生活。(オフィスに出勤することがなくなるとか)
- みんなで、困っている人を助け合う生活

車が空をとべるようになった。VRの世界にリアルに入り込めて、すごく楽しいゲームが出来上がっている。自動運転になっている。誰もが足、腰に制限されず元気にくらす生活。

車が電気で走っていて、高齢者も楽に生きていられる。二酸化炭素のはいしゅつが少ない。誰でも差別なく、自由にくらす。

田舎の方(ちょっと交通の便が悪い所)が良くなっていると思う。駅が減っていると思う。(乗客が少ないところとかある…)バス停が、減っていると思う。(使っていない人が多いバス停などが多いから。)

2050年は今よりも機械が生活によりそっていくと思われるのでいろんなことをやる必要がなくなり、職業が減っていくと思います。また、職業が減っていくという面もあるが生活が楽しくなるという面もあると思います。

技術が今より進化していて、今より便利な生活を送れるようになっていく。いま(2024年)の生活が、ありえないと感じるくらい生活様式が変わっていて、私は子どもに昔はこうだったよって語れるレベルになっている。

日常にAIがいて、バスは自動、宅配便は人ではなくドローンがやって、力仕事や工事はロボットがやっていて、料理などをロボットがやったり、消防の時は人間の代わりにロボットがやっている生活。

最近温暖化などの環境問題で気温が上がり、気候が大きく変わってたり、その影響で電気代なども高くなっている。そのようなことから電気代動く車など温暖化対策を重視したまちづくりになっていると思う。

提案内容

車はAIで自動運転、全ての買い物はオンラインで行われドローンではいたつ。もう、自分で物を買う必要がなくなり、AIが好みに合わせて定期的にドローンで、配達してくれる。そして、お金を払うさえも、顔にんしょうで払い、自動的に口座からひきおとされる生活。

地球温暖化が進んでいる。だから、平均気温が50℃(夏)になっていそう。熱中症が増えたり、室温が高まることで、クーラーなどが必要になり、電気代が高くなりそう。

夏には40℃が普通になり、部活をするのに危険な状態になって夏休みなどは外で遊ぶことができなくなっていると思う。紫外線が強くなり、人体にえいきょうをあたえる→冷房で16℃にするなどの過度な使用は控える。

過疎化が進んでいる地域には、新交通システムや、新幹線などの交通、ショッピングモールなどの公共施設などが発展している？東京、大阪などでは、次世代のリニアモーターカーや、空飛ぶ車など、より次世代開発が進んでいると思う。さらに、スカイツリー以上の建造物も建っているのかなと思う。

- 交通手段が発展し、人々のいききがしやすくなると思う。
- 今よりも環境問題についての意識が高まり、地球温暖化がやわらぐと思う。
- 物の値段が上がって、円安が進み人々が物を買うことがむずかしくなってしまう。

人口がどんどんふえて、食料がたりなくなり、戦争がおきていて、今の生活はできないと思う。

電気自動車など、持続可能な社会を維持するために地球に優しいきかいがふきゅうし、今の社会よりももっと快適に暮らしやすい街になってると思います。

人口は少し減り、そして、産業は次々と発展して、さらに便利になっていると思う。AIや自動運転が大活やくし、空もクルマがたくさん走っているかも。

- ネットワークやAIが発達して人間の仕事が減る。
- 少子化が進んで経済が成り立たなくなる。
- 大阪や東京などの都市部に人口が集まり過密状態になって、地方では過疎化が進む。

自分で車を運転しなくてもかってに車が連れていってくれる。電車でたくさんの人がのれるようになる。

宇宙エレベーター、臓器をIPS細胞などで代用、有人火星探査船、月面の住居、AR(複合現実)の普及、食品の3Dプリンター、クローン、人間の思考回路(人格)を電気信号に置きかえることで人格を増やし、それをロボットに植えつけることによる実質的な不死。

2050年では、電気自動車が広く普及していると思うため、ガソリンスタンドではなく、旅先などで使える電気スタンドのような施設があると思う。

ほとんどAIまかせで職を失う人が増える。→今より贅沢ができず、貧富の差が広がる。医療技術が発達し高齢者が増え、年金などが必要になるので増税し、生活が苦しくなる。人工知能を使った犯罪が増える。機械頼みになるので外を出歩く人が少なくなる。→基礎体力が少ない。

ショッピングモールがなくなり、移動せずに、ネット通販でかえる。移動手段が空をとべる(車など)が開発される。いまより早く車が走れるようになる。ドローンなどによって、人を使わずに、届けてくれると思う。AIが発達する。

- 会社のリモートワークが増える
- コンビニの店員がAI
- 農業がおとろえる
- 今のままだと、環境破壊が深刻になる
- AIが運転する乗り物
- 少子高齢化

地方がより発展し便利に
↳東京以外も発展させる流れがあるから
地球にすめなくなっているかも

AIが発展して便利になっている。
ドローンとが荷物を運んできそう。
今では高価な冷蔵庫とかドラム式洗濯機とかも2050年とかはお手軽に買えるようになっている。

AIが発達して、生活が便利になってる。
ドローンが荷物を運んだり？

◦空とぶ車が発明されて、飛行機の需要がなくなる。◦AIが普及し、色々な仕事なくなる。◦世界の平均気温が高くなり、作物の分布かわる。◦他の星に移住する。◦宇宙のエレベーター。◦仮想現実が発展する。

• 学校の授業がオンライン。• 全ての車で自動運転がとり入れられる。• 空気が汚染し人口の大半が死亡。• AIが発達して生活が便利になったり、ドローンなどをひんぱんにみかける。

- 空とぶ車
- 地下を磁力で横移動するエレベーター
- 空中に映るスマホ画面

- 多くの人がAIに仕事をとられて、仕事をしない生活。
- 少子高齢化が進み、高齢者の年金をとるために、税金が増える。
- 生成AIを、誰でも自由に使えるようになり、人々の国語力が低下する。

提案内容
<ul style="list-style-type: none"> 一部の道路に磁石が付いていて空に車が浮かびながらそうこうするようになる。 障害者が不自由なく過ごせる機械を付けて過ごしている。 人の視線に眼鏡が反応し、物をさわらなくとも動かせるようになる。 など、機械を毎日身につけて過ごすようになると思えました。
<p>デジタル化が進み、機械化も進むことでほとんどの仕事をAIがしてしまい、人間のできる仕事がなくなってしまっている。また、ネットワークが発展し、家で商品を注文できてしまうので、近くのスーパーなどがつぶれていってしまう。医療技術が発達することにより、平均寿命が延びる。</p>
<p>少子高齢化社会の対策として、交通や接客業の機械化が進んでいると思う。コロナ禍により、リモートやオンラインショッピングなどインターネットを使うことが普通になり、幼いころから勉強と一緒に必ず学ぶ。中3までにプログラミング言語をマスターする。幼い頃からインターネットを用いて、通信制のものが盛んになる。</p>
<p>・車が空を飛んでそう・高速道路が沈んでそう・電車がなくなる・人口減少・人が浮いてそう・メタバース空間の発達・全テレワーク・雑用は全てロボットへ・接客業がなくなる・うなぎ等が食べられなくなる・国の格差・石油なくなりそう・地球温暖化・地方都市が過疎化して、地場産業がなくなりそう</p>
<ul style="list-style-type: none"> 政権が変わる・ウクライナ侵攻が激しくなる・地球温暖化や少子高齢化が進む・円安が深く化する
<p>AIが進化して人間が今やっている仕事などの一部分がAIがするようになり、人間の手がほとんど必要なくなる。AIがするような仕事をしてきた人たちはAIを作ったりする人間の手が必要である数少ない仕事に就くようになる。私たちの生活はより便利になる。</p>
<p>クルマが空をとんでいたり、運転手がいなくとも移動ができるバスや車などができていると思う。その一方で少子高齢化や機械化が進み、人を必要とする仕事が減っていると思う。</p>
<p>約30年後の未来には定年退職してしまった65歳以上の高齢者がさらに増えてしまっており、人口減少も進むと考えられる。そのため、高齢者の社会保障を推進しながら子どもを増やす必要がある。この2つの課題を同時に解決するためには、まず、この街が安全だと思ってもらうことが必要なので、全ての歩道の大きさを人が5人同時通れるようにして、ガードレールをつけるなどということを進め、また高齢者も子供も使いやすい公共施設の公園を増やすなどする。</p>
<p>自動運転や、新たな公共交通機関ができれば事故が減り、安全かつ楽に移動が行なうことができる。また足が悪い人は駐車場やバスののりゆき場などから歩くのがたいへんなのでタクシーのような目的地のすぐ近くまで行ける物を増やすといいと思う。またオンラインが増えると足が悪い人はそのオンラインでコミュニケーションを取ることができるので良いと思う。</p>
<p>変化しないまたはすいたいと思う。今より、移動しないと思う</p>
<p>テクノロジーを動かすには「電気」が必要なので、その電気を集めるためには、今の火力発電だと底を尽きてしまうので、「水力、風力、地熱、太陽光」で他をおぎなったり、新しい発電方法を生み出したりして、「電気」を集めていると思います。(原子力発電はほとんど機能しなくなる。)</p>
<p>間違いなくこの日本という国は暑くなると思います。つまり、地球温暖化です。日本は先進国ですから、クルマは沢山走るし工業もおこなわれています。世界では5番目にCO₂を出しているといわれます。また、私はこう感じるには「発電」という観点でも理由があります。日本は世界的に見ても火力発電に頼っています。太陽光や水力などの再生可能エネルギーも進んでいません。我々は照明をつける、テレビを見るだけで環境を汚しているのです。残酷ですね。</p>
<p>少子高齢化が進んでいる。また技術が進んでAIが発達しており、今よりも人間の仕事をAIがやっている。</p>
<p>自動運転のバスが増える。身の回りのものが機械によって制御されるようになる。</p>
<p>事故が起こらないように車やバス、電車などの交通機関は自動。それ以前に外に出ることがなくなりそう。バーチャル(?)仮想世界とかもあるし、顔や本名などの個人情報公開しなさそう。</p>
<p>人口が今より少なくなっており、高齢者が多くなっており、年金がなくなってしまうと思う。ホームヘルパーや、介護施設などの施設が多くなると思う。人件費が高くなってくるため、ほとんどがオンラインショップになっていると思う。AIのうがもっと発展しており、お店などはAIが働いていると思う。</p>
<p>今人がやっている仕事を基本AIが行なうようになることで失業者が増え、他に新しい仕事ができる。少子化が進み、生産人口も減っていき、高齢者を支える人が減る。生産人口の負担が大きくなる。</p>
<p>人間などは活動はせず、機械やロボット(AI)などがレジ打ちをしたりする。他にも少子高齢化という面でもAIなどにほとんど頼っていると思う。日常に機械やロボットがいるのが当たり前になる生活を送っていると思う。</p>
<p>今までよりも様々な技術が発展し、便利になっている世の中であるが、少子高齢化が今現在よりも進んでおり、将来の日本の政治が困難になりつつある。技術が進んだため、コロナ渦と同様リモートワークが広がっていると考えられる。そのため、人間関係の構築が難しくなっているのではないかと。</p>
<p>人口は今より少なくなっていて高齢者の割合がとて多くなっていきそう。なので高齢者に優しいスロープなどのバリアフリーが発展する必要がある。また、今よりもAIが進歩して今以上に工場などでAIを使ったり人の手を使わなくなる可能性もある。</p>
<p>本人はあまり行動せず、ロボットなどの機械に全てやらせている。家に人は引きこもり、なんでも家で用が済むようになる。人口も減少している。</p>

提案内容

AIによって生活のなにかもがロボットによってできるようになり、人間はあまりすることがなく暇になっているかもしれないと思います。また、そこから新たな文化が生まれてきています。

接客業などの仕事以外の多くをコンピューターなどが担っていると思います。AIが発達し、効率が良くなっている。さらに仕事のリモート化が進む。

新幹線や電車が進化し、今より速く走る。スマホがもっと便利なものになる。車でまっすぐな道でなくても自動運転ができるようになる。AIが進化する。VRでオンライン対戦ゲームができる。

食事などはスーパーに行かなくても、自分の家に具材の売店などがあってそこで買うことができ、具材はAIが用意してくれる。スポーツなどは、遊びの野球やサッカー、バレーボールといった現代のスポーツもまだ人気があり、審判などは、機械などで正確な審議をしてくれる。

人口がへり、円安が進み、生活が厳しくなっていく。

AIが発達して人間の代わりにAIが働いていけると思う。AIが食べ物を届けてくれてコンビニがなくなる。

現在とあまり変わっていないがガソリンを使わない電気自動車や水素自動車または他の物質を利用して走ることのできる自動車が普及していると思う。また、すべて自動運転で運転できていると思う。

子供ができて家族がいる。近くにスーパーやバス停、病院などがあり、生活に困ることがない。また、自家用車がEVの自動運転車になっている。自然が減って子供たちに、自然の良さを伝えることが難しくなると思う。

オンラインショッピングが主流になっている。

自然などが減り、CO₂のはい出量はどんどん増えていくことにより、地球温暖化が進み、水ぼつする土地もどんどん増えていってしまい、よけい人口密度も上がっていく。そして少子高齢化が進んでいくと思う

地球温暖化がすすむことですごしくなっている。食料自給率が低いため今まで以上に輸入にたよるようになる。少子高齢化が悪化してしまっている。

とにかくスマートさや対人関係の回避を図る人が多くなり、その需要に応えるために企業がハイレベルの開発競争をする。そうすることで機械やAIが多くの人類の活動を担うようになり、私たちはずっとただならぬながら気ままな生活を送っていると思う。

・今以上にスマホを持つようになり、スマホ依存症やネット依存者の人数が増え、SNSの利用者が増えている社会。→テレビ、新聞が衰退し、動画配信者として働く人が多くなる。

まだ今ではなおすことができない病気の特効薬などが開発され、世界全体のいりょう技術が発達している。また交通手段も発達し、完全な無人運転なども行われていると思う。

現在よりも技術が上がり、主に機械を使って生活している。今までは普通に会社に行って仕事をしていたが、パソコンを使い、家で仕事をするオンラインが多くなる。なので、外に出る回数が減ってしまうと思う。

今、開発されているどのような食べ物の味でも、作り出せる機械や、食べ物をすぐに熟成させたり、作りたてに戻せる食べ物だけに使えるタイムマシンが進化していき、食べ物に対する価値観が変わってくると思います。

少子高齢化により、高齢者がふえることで年金が足りなくなり若者達が負担しなければいけない税金が増加してしまう。地球温暖化対策により自然にやさしい素材でできたものが増え、また、電気を自然で発電できる量や手段が多くなり現代よりエコなことが増えていく。

家から動かず、VRなどで買い物もでき、ドローンなどが物を届けてくれる生活

・少子高齢化が進み、多数の高齢者を養うために、少ない若者が多く稼がなくてはならなくなる、若者の負担が増える社会。

どんどんリモートワークが進んでいき、あまり外に出なくなる。また 会社のビルなどがマンションなどになっていく。

2024年の現在は少子高齢化が進んでしまっているが、26年後の2050年には発展して、少子高齢化などがなくなっている。子供を産むような機械などが発達し、子供が増えている。

2050年は、少子高齢化が進む今、その高齢者が亡くなりはじめ、日本の人口が減り始めるぐらいのころだと思う。その上、高齢者には労働力もないため、労働者が減り、人手不足も深刻化すると思う。それを少しでも補うために今も開発が進んでいるAIが採用されていくと思う。

提案内容

いろいろな物が電動化している。子供が減る。

日本は東シナ海の石油をとって大国になる。そのお金によってインフレが起きる。経済が豊かになる。AIが発達する。人、働かなくなる。→ニートな生活
エンジニアなどの仕事しかなくなってしまう。富ごう→大富ごうになる。

今より技術が発達して便利になるけど人が少なくなるからAIなどをつかっていると思います。

今より暑苦しい生活。もっと機械とかがすごくなって、引きこもる人が多くなりそう。高いマンションとかも多くなって、都会に人が多く集まっていそう。

AIの技術が上がり、生活の中で多くの場面でAIと関わっている。

人口が増加し、地球温暖化が進んでいて、今よりもっと多い問題に立ち向かっている。日本は、少子高齢化が進んで人口が不足し、もっと少子化対策がされている。たぶん税金も高くなって、しょみんの生活が苦しくなる。だけど医りょうや科学技術も進化し、今よりもっと病気を治せるようになると思う。

私は正直何も変わらないと思う。後20年、25年たっても、安全性が…危険性が…となるので、今のままだと思う。
まだ空飛ぶ車はないの…?と思う。

地球温暖化などに苦しめられながらも技術は発達し、技術と環境問題のいたちごっこをしているまっさい中だと思っています。

AIの発達で医療・交通・TV局などがより進化している。人との関係がうすくなっている。戦争が簡単にできるようになる。人の思いやりが少なくなっている。人が人に教えることの大切さを忘れている。技術の進歩。

たくさんの機械が導入されて、便利だが、機械がこわれてしまうと生活が大変になったり、事故がおきたりするかもしれないので一長一短の生活をしていると思います。

自然環境の破かいを防ぐために、ドーム型の町の中で暮らして、大気中に放出された二酸化炭素を酸素にかえる方法がみつければ、もっと地球温暖化を抑えるのに有効になると思います。これを、人口の多い都市から少しずつ研究しはじめたら、世界にも広げていけると思います!

・太陽光パネルつきのドローンで荷物を運送できるサービス。
また、ドローンは、自動運転付きで、場所を指定したら、運んでくれる。防水加工。電線にぶつからないように、電線を地中にうめる。

移動するとき、どこに行きたいかをAIに言えば、勝手に自動運転してくれたり、もし事故にあっても車が勝手にまくらみたいなやわらかいもので防いでくれたりすることができる社会

オンラインショッピングの利用者が更に増えると思う。

すべて電子化して、楽になる
暑さにみまわれている

・空を飛ぶ車にのって、スマホやPCなどの機能が aumentando。
・温暖化が進み、世界の平均気温が今よりも7℃くらい高くなっている。

「車のめんきょを取ってなくても、車を買えば自動で運転してくれる」と思う。「無人車ができて、荷物を運んでくれる」と思う。「町にあるお店が減る」と思う。

波や雷から電気を吸いとれるものや、空気を使ってエネルギーを作り出し、プラスチックゴミなどを肥料として使う生活。地震を利用し発電する。

車の自動運転の技術が高くなり、自動運転の車が増える。そのため、道路が整備され、自動車を使うようになると思う。

AIが人々の気持ちにある程度まではよりそってられるように発展し、AIに感情を導入、それを向上させていくために、人間の感情や、脳内物質、ニュートリノなどの研究が行われ、それらに伴ってAIの処理するデータ量が増え、対応のためにメモリの圧縮、増幅などでの技術が広まり、人々の使用する電子機器の性能は各段に上がっていき、更に伸ばすため量子力学が注目され、アインシュタインを悩ませた大統一理論の議論によって、物理、技術のレベルが上がった生活になっていくと思います。

過疎過密が進み、都会では、多くの人を速く運べる交通手段、または光化学スモッグなどを防ぐため、クリーンな交通手段が求められ、田舎では、人の少ない所で、なるべく効率よく、安い費用で運用できるものが求められると思う。

提案内容

今よりも経済が発達して、生活がより一層便利になるが、その分、少子高齢化が進んで、若者の税の負担が増え、一長一短な生活になると思う

自動運転や、ドローンでものをはこぶ技術が進んでいると思う。太陽光発電がすすんでいると思う。新しいエネルギー電柱がすべて地下になると思う。道路や建物が、地下にでき始めると思う。

太陽光発電が主流になっている

今とそこまで変わらないが、リモートやメタバースの技術が発展して、オフィスビルなどは衰退すると思うが、代わりに外での活動が活発な子供に対してのサービスが開発・開始されると思う。またオンラインショッピングなどの発展や、交通機関や国家機関もメインをインターネットに移すことによって、情報発信等が早くなる代わりに、サイバーでの攻撃・戦争が起こるかもしれない。

地球温暖化などに苦しんでいる。

東京が近くて便利だから引っ越しなどで人口は増えて全国トップクラスで近代化はすすむかもだけど、そのせいでさいたま市にあった文化(浦和のうなぎ、岩つきの人形など)が失われていくかも…。住みやすい以外のみりよくなるのはやだ…。

温室効果ガス排出量0
車の自動運転
空を飛ぶだけでなく、水中も走れる車

環境破壊が進む。

紙がすべてデジタル化されて、日常生活において紙を使わなくなる。仕事がほとんどリモート化されることにより通勤ラッシュが無くなり、電車が使われなくなることによって、電車の運賃が安くなる。これによって電車通学が増えると予測できる。

残業などをなくし、みんながすごしやすい生活を送っていると思います。また、社会サービスを増やすことが重要だと思う。

もっと、もっとAIが発達し多くの仕事がAIにうばわれてしまっていると思います。また、それと同時に暮らしが便利になり、楽に移動ができる手段もあると思います。どんどん無人になっていくと思います。

SDGsが達成できていなければ、タイキ汚せんになっている。店の中はAIになっている。現金を使わなくなるかも…。空飛ぶ車が実用化！？未来のロボットの実現！？

バスや車などが完全に全自動化して、バスや車の運転手がいなくなり、全自動で目的地まで案内してくれる。コンビニは無人になり、AIが買いたい商品を持ってきてくれて、AIが会計してくれる。

郵便するのがドローンになって、色々な生活用品が便利になっていると思う。空飛ぶ車やタイムマシンももしかしたらできてるかもしれない。

ほとんどがAIで解決できて、ほとんど外に出なくなっていると思う。また、通学・通勤がリモートワークでほぼなくなっていると思う。

今よりも技術が発展し、自動車の自動運転が普通になったり、レストランやコンビニに店員がいなく全てAIになるほか、石油がなくても自動車が動くようになると思います。

宅配便はドローンで運ばれて、空飛ぶ車が作られているかもしれない。生活は便利になったかもしれないけど、資源はどうなるのかが心配です…

電子決済のトラブルや複雑さで一周回って多くの人が現金を使い始める。リニア新幹線の開通で国内の移動がもっと速くできるようになる。

オンラインや「無人〇〇」が増え、人々の関係が無機質なものになっていると思う。なので、もっと人との交流を増やすために相談する場所を町に作ってほしい。

2050年には第三次世界大戦により国連の機能が止まり、日本は貿易ができにくくなる。そうなると日本は戦争に参加しなくても国民の生活が優雅にできなくなる。それ以前に外国の原子力発電所、核研究所に着弾され世界は崩壊していく。

全て物が無料で何でも買える生活。誰もが不自由なく過ごせて、みんなが空を飛んだりしている。AIやロボットを雇えて、ご飯を作ったり、一緒に勉強したりする生活。

車や電車がなくなり、ワープできるようになる。南海トラフ地震で、悪い人も含めて色んな人が死んで、仮設住宅に住み、復興作業が行われている。宇宙人と交流し始め宇宙人と、協力して、高度文明を築き、何でもできる世界になっているかも。

提案内容

- ・農業や工場、コンビニなど、ほぼ全ての人間が働いているところの働き手が機械になる。
- ・超絶少子高齢化が進み、高齢者の割合が、現在の30%から50%になる。

移動手段は、全自動運転の車で、コンビニは人が会計をしなくてAIがやっている。家のドアが全て自動ロックで、家の前に好きなところに行ける小型の乗り物がある。

仕事をしている人がいなく、全てAIが仕事をしている。車がすべて自動運転。学校の先生がロボット。

運送業は全てAI・ドローンになっている。会話ができるAIが作られている。買い物全て宅配になっている。

地球温暖化が進んで気温がすごいことになる。増税されてすごいことになる。

家にいるだけで仕事が終わるため、家でテレビを見ている生活。お金がなく、全ての物が0円で手に入る生活。ボタンを押すだけでAIやロボットが運んで来てくれる生活。

全てが自動運転になっている。

AIの普及が進み、半分以上の仕事はAIが行なっていると思う。少子高齢化が進み、日本の人口の半分ほどが海外の人になる。

VR技術、網膜レンズの発展によりAI発達による失業者がのさばり、仮想現実に対する重度依存者が増加する。

- ・2050年、この世界ではドローンが物を運んでいたり、車が空を飛んでいたり、ビデオ電話をすると、相手の像が出てくるようになるかもしれない。
- ・自然災害や戦争で地球がなくなって別の星で暮らしているかもしれない。

もう既にこの世には人間という地球生命体はいなく、ロボットや宇宙人などによって地球を侵略されていて、そのような生命体から家から出ずに生活をしていると思います。

少子高齢化や戦争・災害などにより、日本はすい退して、消費税が高く所得が低く、金融機関が崩壊する。

AIが発達してタクシーやバスの運転に人がいらす、AIによって動かせるようになる。少子高齢化が進んで日本の市町村がぐくわすかになっている。電子決済が進み現金があまり使われなくなる。

グローバル化と地球温暖化が進み、暑くなる。さらに生活費が高くなる。円高になる。そしてまた、デフレを繰り返す。月にも行けるようになる。

- ・家に引きこもる人が増える
- ・外国が日本に攻めてくる
- ・キャッシュレスが当たり前になる

いろいろな技術が進歩して、AIが仕事していたり、現金というものがなくなっていたりとしているが、その一方で子供が減っていたり、地球温暖化や環境汚染で外に出れなくなっていたりしていると思う。

お店のセルフレジがさらに増えたり、車の運転をしなくても安全に動くなど、今よりもさらに物の機械化、自動化が進んでいると思います。

今の状態よりも便利になっていて、家に出なくても買い物が出来たりしている。

コンビニやスーパーに会計のところにいるのが人ではなくてAIになっている。車が飛べたり、自動運転ができる。

職業の殆どをAIがやっている。配達をドローンでやっていたり、車が空を飛んでいる。宇宙旅行とかもできるようになるかも。映画みたいに人とロボットが戦っているかも。

AIなどの技術が今よりもはるかに発展し、AI中心の世の中になっていると思います。誰もがスマホを持ち、対面で人とコミュニケーションを取る必要もなくなっているかもしれませんが、解明されていない問題が解明されているかもしれないと考えます。

AIがより普及し、楽になった分、今の職業がなくなり、職に就くのが難しくなっていると思う。日本の経済が回らなくなっていると思う。

提案内容

地球温暖化によって夏に外にでるのが難しくなると思います。さらに円安や少子高齢者がすすみ、暮らしが苦しくなると思う。けど文明がすすんでいろいろなおもしろいことになると思う。
頭にチップを入れるようになり、人とコミュニケーションをしなくても、脳内で会話が出来たり、勉強もしないで頭のチップの中に全てをつめこんでいる。お医者さんがいなくなり、AIが手術、検査をするように。何不自由なく過ごせるようになる半面、AIによって職を失う人や体力が落ちる人、自分の頭でよく考えない人が増えると思います。人が人ではなくなってしまうのではないかと不安にも思います。
2050年にはSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の発展や、日本全国の都市化、車が飛ばすなどの今の人々にとって理想的な乗り物なども開発されていると思う。また、日本の都市化が進むことによって二酸化炭素がたくさん排出され、日本だけではなく、世界中の環境問題が深刻化していると思う。また少子高齢化とAI技術の発達によりAIが主に仕事の中心になっていくが、それとは対照的に日本の人口はどんどん減っていき、全体の生活は苦しくなると思う。
ドローンで輸送。空飛ぶ車に乗っている、月面生活する。太陽光発電などの自然エネルギーで電気をつくり持続可能な社会へ。無人タクシー
AIに囲まれ受動的な生活を送り続けることで、創作的な活動を避けることが増えると考えた。
機械が発達し、産業がさかんになってわたしたちの身の回りのことをすべて機械がやっている生活。 ・料理やそうじなど 外食が増えて、料理をしなくなる。
・AIやロボットが普及して、簡単な仕事はAIに任せられるようになって、多くの人が家から出る必要がなくなると思う。 ・簡単な仕事はAIができるようになり、人間が就職するには高い技術や頭脳が求められるようになると思う。 ・AIにより交通事故は減るが、運転不足による病死などが増えると思う。
ドローンによる配達ができるようになり、人が外に出る機会が少なくなる。しかし、その場所に行かないとできないこともあるため、外に出る人の人数自体はあまり変わらないと思う。
超高齢化社会により、税金により、収入が大幅に減らされ、AIの開発により、仕事に追われる生活をしていると思う。
自動運転車やハイブリッド車の人々の間で、また何かとどけたり運んだりする場合はドローンのようなものを使って空での運搬がされていると思う。さらに、環境に配慮するためにできるだけ乗り物を使わずに歩いて移動することが大切な生活をしていると思う。
地球温暖化によって食べ物や人口に対して少なくなり、先進国でも今よりも物価があがり貧困層が増え、治安が悪くなる。生きていくことに精一杯になる。車で空を飛べるようになる。旅行の移動時間が大きく短くなる。他惑星での生活。人々がVR世界で生活するようになり、VR世界の発展を一番に考えられる。防犯設備が固くなり、犯罪件数が減って治安が良くなり、幸福に生きる。
これからの30年間でAIなどのIT産業・ICT産業が発達して、人がしなくてもいいことや仕事が増えていくと思います。2050年には、切符を買ったり、神社でおさい銭を入れたりという日本の文化がなくなり全てキャッシュレス決済になっているかもしれません。
ロボット（ドローン）などが活動しやすい環境が整えられていて、働く人々は在宅勤務が主流になっていると考える。集合住宅に人が固まって住み、あまり長距離を移動することなく、病院や娯楽施設に行くことができるようになってきていると良いと思う。一方、今ある職業のうち、多くはロボットが役目を果たして、職に就くことのできる人は減っていると思う。日本の食料自給率の低さをロボットの活用で改善できれば良いと思う。
私は、単純な作業はAIにとって代われ、仕事を失う人が増加することによって、社会保障に使われなくてはならない金額が増えたり、電子化が進み、パスポートであったりキャッシュカードという存在がなくなることや、3Dでの空間での買い物などができるようになることで、外に出る機会が減っていくようになるのではないかと思います。
富裕層と貧困層の差が大きくなる。
ドローンで郵便物を送り届ける。自動運転が発達し、事故が少なくなる。（タクシーなどの仕事にも）ロボットが、農業などの仕事をこなすようになり、生産性が増している。背景にうつし出すようなテレビを普及させる。
自動運転の技術が進歩し、無人の交通手段が多くなると思う。また、家庭用の自動運転の自動車が普及し、より多くの年齢層が自動車を運転できるようになるため、1家あたりの自動車数が増えるとともに交通事故も減らせると思う。
テクノロジーの急激な進化により、“移動しないでできること”、“一人でできること”が増えていると思う。通信制教育が今よりもっとグローバルなものになって子供同士の対面でのコミュニケーションが減る。また、日本では少子高齢化によりそもそも子供の数自体が減少すると思われるので、これも子供同士の会話が減る要因の一つになりうるだろう。そのかわり、バーチャルリアリティーなどが新しい会話の場として台頭し、世界中での情報伝達が今よりもっと激しくなる。これにより、情報化社会の問題などがますます出てくる。
2050年、世界全体であらゆる技術が高性能になり、自動でできることや、今までより人間がやるべき作業が減ることがあると思います。だから、さいたま市もテクノロジーが進化していくでしょう。バスや鉄道などの自動運転や、AIによる仕事効率化などを予想します。どんどん便利になっていくと考えます。しかし、その一方で、お年寄りの方がそのような新たな取り組みについていけないかもしれません。またテクノロジーの進化に視点を向けるあまり、環境破壊がさらに進んでいくかもしれません。ですが、テクノロジーの進化により環境により物ができると思います。またさいたま市では高齢者の割合が増えています。高齢者に優しく、実用的な移動手段ができると思います。
少子高齢化がすすみ、過ごしにくくなるが、AIやロボット技術が発展し、普及することで、高齢者の生活のサポートができるようになる。

提案内容

地球環境は今よりも悪化し、人口は減り、少子高齢化も進んでいるが、AIが進化し、利便性の上昇が町になっていると思う。住みやすさも増え、汚染も減り、住みにくさも減っている。犯罪は防止されることが多くなっている。

少子化や高齢化が進み、総人口が減って、バスやタクシー、電車の運転手をはじめとした多くの仕事を機械が担うようになり、またオンラインショッピングなども今よりもさらに増えると思う。

車が自動運転で事故0。まとまりや組織が小さくなり、個人の意見も通るみんなが住みやすい。科学技術と自然（地球）がうまく重なり合う社会。

インターネットなどの使用でスマートな生活をしつつ、地域の交流を深める活動もしていると思う。宇宙に関わる仕事をしながらその知識を使って地球の温暖化を解決する方法などを提案していると思う。

オンラインショッピングにおいて商品の写真を3Dのものにして、商品の魅力を伝わりやすくし、注文した商品は無人のドローンなどで人件費を削減した形ですぐに届くような生活。

自動運転の車や空飛ぶ車を運転するようになり、鉄道駅ではエレベーターの前に高齢者が列を作っている。また、多くの高齢者が通勤し、優先席が足りなくなる。宅配サービスはロボットによって行われていると思う。また、AIをひんぱんに使うようになる。

私は、まずこの間を考えるとさいたま市の現状を知ることが大切だと考えました。そこで私はまずさいたま市の年齢別人口を調べてみました。すると、2005年から2020年にかけて65歳以上の高齢者が約5%も増えていることが分かりました。このことから2050年には少なくとも30%以上の住民が高齢になると考えられています。そうなってしまうと、働き手が著しく不足してしまったり、税金による収入が減ることが予想されます。そうなってしまうと市内のバスなどの運行本線がへってしまうと思います。一方で今日、日々機械が進化しています。一部の地方自治体などでは自動運転の技術が導入されつつあります。2030年ごろには自動運転技術が普及していると考えられます。それはさいたま市でも例外ではないと思います。2050年ごろには有人バスの運行はほとんどへってしまうと思います。しかしそれにかわって自動運転のバスが増えていると思います。それに加えバスの掃除などの機械には難しい仕事だが、高齢の人にしやすい仕事が普及し、事故を0に近づき、より住みやすくなると思っています。

急速に地球温暖化や少子高齢化により、都市部に多くの人口が集まると思います。さらに、海面などの上昇によって、日本沈没のような状況になると思います。そのため、国という枠組みを超えて、宇宙などに積極的に進出していくと思います。

どのようなところでもAIが活やくしている未来で生活している。例えば、駅の改札だけでなく、コンビニなどでも顔認証システムが使われていて、カードなどを持ちあかなくても良くなって、カードの盗難がなくなるような今よりも便利な生活。

空飛ぶクルマが世界をつないでいると思う。ふっとうした地球でどうにか生きているので、人口が急激に減少していると思う。AIに人間の仕事を取られてしまっていることで、ニート率が上がっていると思う。空飛ぶ自転車があったらいいな。

楽しくて、持続可能で、幸せな生活。空中で生活できるようになる。人がとべるようになり、車などが不必要となる。日本沈没がおき、日本がなくなってしまう。

ハイテク化がすすんで移動するために使う乗り物や、仕組みが新しい物が登場して、自動運転の社会実装に向けての様々な取り組みが進められる。リモートでの授業や会議がさらに増えていく、また、ドローンはいたつなどが増えていき、移動しづらい老人にも住みやすい環境になる。

町を移動するときは空を経由するのがあたり前になったり、現金はもう誰も使わなくなり、全員がキャッシュレスの時代。今よりも物価が上がり、娯楽サービスもお金持ちの中の一部の上位層しか受けられなくなってしまう。

平日はリモート授業やテレワークが進み家の中で作業をする人が増え、休日にもオンラインショッピングが広まることで家の中にいる時間が増えていると思います。その影響で市長を決めるなどの選挙に関する投票が指紋確認など個人情報を使って自宅で投票できるようになっていると思います。

2050年、私たちは「AIをさらに活用した生活」を送っていると思う。今、AIという技術は急速に進歩している。そのため、生活にAIが組み込まれていくのではないかと考える。AIの助言によって料理を作れたり、AIが私たちの体調を管理してくれたり…。少なくとも、2024年の今よりもAIが進歩しているだろう。

外国にかいらいにされたので税金を取られまくって、人がものすごく減り少子高齢に。上司に苦しみ上司はそのまた上司に苦しみそのまた上司も苦しみ、最高位のやくしゃの人も利権に苦しむ。社会は苦しみにまみれて自殺者が多くなる。

- 未来、過去にタイムリープできる生活。景気が黒字のまま続く。
- インフルエンザが終息して、健康な生活を送ることができる。
- 地震が起こらず、二酸化炭素が排出されない。

AIやロボットなどの機械が街中でもたくさん見られるようになって、オンラインで人と話すことが増えて、人との関わりが減ると思いました。

オフィスが無くなり、ほとんどの仕事がリモートワークに変わる。接客業などが管理者を除き、AIやロボットに変わり人々が就職困難になる。スマートフォンなどのデジタル機器などが進化し、より様々なもののデジタル化が進み現金を使用できる場所がほとんどなくなってしまう。

- リニア中央新幹線をはじめとして、交通網が発展し、移動についての効率上がる。
- または、核で減じる。
- 通信制のものがいれてそもそも移動の必要がなくなる。

提案内容

浦和、大宮地域の再開発、さいたま新都心、与野地域の発展により、離れていた浦和と大宮が埼玉の中心、オフィス街に、そこで働く人のベッドタウンとして与野、戸田、川口など県南の都市が活性化、より住みやすい埼玉になる。また、「埼玉都市圏」と呼べる様な核となる地域ネットワークができる。

人との生活を送るだけでなく、ロボットや人工知能とともに暮らし、商業施設や工場では、人工知能が働いている。物を買う時の決済方法が紙幣ではなく、すべて電子マネーになっている。

テクノロジーの進化が進むとともに、もっと少子高齢化が進むと思う。スーパーなど店も減って、オンラインショッピングを使うことが多くなる。また、仕事などが今よりも多くの事がロボットに頼ることになると思う。しかし、それで人間ができることが少なくなってしまうと思う。

タクシーや自動車の自動運転が進んで、暮らしやすい町になっていると思います。しかし、今まで通り何らかの問題があって、あまり生活は変わらないと思います。また、AIの技術が進んでいるが、人間とAIとの競争があると思います。

老人や幼児達も住みやすく、助け合っている。バリアフリーやユニバーサルデザインが活用され、平和な生活ができる。税金は減っていて円安もなくなり給料は増える。環境は良くなり、森林がたくさんあり、川もきれいになっている。

人々の生活においてのかべがうすくなってより平等に近づく。インターネットがより普及し、幼児でもあたりまえのようにスマートフォンを買い与える親が増えると思う。リテラシーのないまま使うことが多くなり、ネット上の犯罪が増える。

オンラインショッピングなどの増加でスーパーやデパートが減るのではないかと考えられる。リモートワークなども増えたら、外出する必要のない人が大半になるかもしれない。

- ・人口がへり、負担する税金が増える
- ・住みやすくなる
- ・空飛ぶ車ができる

VRゴーグルが生活の中に浸透している。VRゴーグルがスマホといれかわる。

AIが優秀になり、様々な仕事がAIにとってかわられ、バス、電車などの公共交通機関が無人で運用されていると思う。物価が上がり、生活が苦しくなっている人が増えている。田舎と都会との格差が広がっていると思われる。

何かしらの職に就いて労働する、今とあまり変わらない生活。仕事などにSNSが組み込まれ、より効率化されて働き方になる。学校ではSNSについての授業が追加される。

AIが発達して自動運転をする自動車が出来たり、店でセルフレジが多くなったり、省エネ化が進んだりして便利な世の中になっているかもしれない。けれどAIの発達によりAIが暴走したり、自然破壊により新型ウイルスが出てくるかもしれない。

- ・自動運転の車が普及している
- ・ドローンを用いた宅配など無人配達が進む
- ・支払いのキャッシュレス化

電車などの交通機関が発達して、都会に行きやすくなり、さいたま市がベッドタウンになったり、地価が高くなったりして、マンションが増えたり、人口が少し増えたりするかもしれない。

皆が電気自動車を使っている。円高になり、海外旅行にたくさん行っている。森林破壊が進まぬように植物を植える活動に参加している。フェアトレードの商品を買うようにしている。

地球温暖化の影響で夏の平均気温が35℃を超え、それに伴い人々がエアコンなどを多く使用し、ヒートアイランド現象により、熊谷などの都市では、45℃を超えることも出てきて、作物が取れなくなり、物価が上がる！そして苦しい生活になってしまう。

より速く目的地につける乗り物が増える。家が快適になり、家から動かなくても買いたいものがすぐ手に入るようになる。

地球温暖化が進み、暑い中、少子高齢化が進んだ、おじいちゃんおばあちゃんばかりの道を1人で歩いていると思います。楽しい生活をしていると思います。

- ・SNSやインターネットが今よりもっと発達して、便利になるのはいいけどそれに伴ってトラブルや事件も増えてしまうのではないかな。
- ・いろんな道具などが進化して生活がもっと便利になっているのではないかな（自動運転の車とか）

・テレワークやリモートを活用する人が増え、外に働きに行く社員が減ると思う。・地球温暖化が加速していく中で、通勤、通学中も快適に移動できる仕組みのバスや電車、スーパーマーケットなどが増えると思う。・スマホを当たり前利用する中で、SNSでのトラブルが多発し、それによって殺人事件などが起こる可能性が高くなる。

今よりももっと便利な生活になって、仕事が徐々にAIに変わっていて、人の負担が急激に減る。人間の体力や能力が低くなって、そのことを問題視され始め、ほぼ今まで通りの生活に戻ると思います。全てがAIになることはないと思う。

リモートワークをする人が増え、宅配などが今よりもっと発達し、ドローンなどで運ぶようになり、歩く距離が短くなると思います。なので、技術の進歩により、使用しなくなった土地に、早めに市民が利用できる運動できる施設を作っておくと良いと思います。

提案内容

子供がスポーツできる施設を増やし、日本がスポーツの盛んな国になっている。子育て支援を厚く、地域全体で子育てを支援する。リモート通勤が主流、デジタル教科書を主に使う。

人がその場にいる。一歩も動かなくてもほぼ何でもできるような生活になるかもしれない。もう外に出なくても自分が過ごせるような生活。

2050年頃には、仕事や知能が人間より優れているAIが普及し、それによって社会はほぼ全てAI任せになり、人はAIの仕事のサポートやAIではできないような仕事などをして生活している。

交通が便利で、バス、電車、自動車が無人運転できるようになる生活。

殆どの仕事をAIやロボットがするようになり、人間しかできない仕事はとて倍率が高くなってしまふ。よって学校生活も大変になってしまうと思う。

リモートなどが増える。家から出る機会が少なくなる。家庭用の機械も作られる。

キャッシュレス化が進み、現金がほとんどなくなっていると思います。またデパート等が無くなりオンラインショップで買うことが普通になっていると思います。しかし、会議などの話し合いや学校の授業などは同じ空間にいるからこそ沢山の意見を出すことができ、有意義なものになると思うのでなくならないでほしいです。

殆どのタクシーやバスなどの車が自動運転になっていて、事故が起きにくくなっている。家から出なくてもいろんなものが手に入る。学校の授業や、仕事がリモートになる。

人工知能AIがさらに発展し、機械でもできる仕事は、順次置き換わっていくと考える。その影響で人をやとってくれる場所は減ってしまい失業者が増えるかもしれない。もっと大規模な支援を考えてもいいのかもしれない。

都市の緑化が進み、全てのビルが植物などにおおわれてる町になってると思う。

空を飛べるようになって、移動が自由にできる生活を送っていると思う。残業がない会社に通っている生活。会社に出社せずにすべてオンライン上で仕事をしていたり、学校にも行かずにリモートで授業をしている。

私の場合2050年だったら40代目前という感じなので、子育てや仕事にとても力を入れていると思います。今よりも子育て支援がもっと手厚くなって、数多くの子供が今は不自由な生活を送っていますが、そういった子が明るく学校に通えていたらいいです。又、今とても多くの方が利用しているオンラインショップ。この輸送方法は今トラックが多いですが電車などを多く利用して環境に優しくなっているといいです♪！

オンラインやリモートワークが中心となって家からあまりでない生活を送っている。オンラインショッピングの増加によりあまり家をでない。

〈学校について〉病気やけが等で学校に行けない学生はリモートで、行ける学生は校内で授業が行われる。またデバイスの進化によりラグのない通話が行われることでリモートで受けている学生は快適に授業を受けられる（まるで教室にいるかのように意見交換ができる）ようになっていると思う。

都市部にはさらに人が集中して今まで以上に便利な生活を送ることができるようになるが、都市部からはなれたところでは交通機関の廃止がすすみ不便になって人口の減少が進む。

ハイテクノロジーの技術を生かした効率の良い生活を送っている

もっと都心に人がふえる。地方の過疎化が進み、生活こんなんな人が増え、逆に都心では人が集まりすぎて、交通じゅうたいや人同士の問題が増えたりして、これもまた住みにくいばしょになる。

地球温暖化の原因の一つである二酸化炭素のはい出量がほぼ0で、人間が運転しなくても自動運転で目的地まで運んでくれる自動車にのって毎日仕事に向かっている生活を送る。

テクノロジーの進化によって、火星に住めるなど状況が近づいている。一方で、AIが進化しすぎて私たちの仕事までうばってしまうという生活になっていると思った。

・キャッシュレスが当たり前になり、生活の中で現金が見られなくなる。・地球温暖化が進み、対策として、町に緑が増え、景観がよくなる。・何となく、スーツや制服を着ている人が減っていきそう。・介護士や保育士が、増加し、給与も上がっていきそう。

街は廃れ土地も荒れ、苦しい異常気象の中、必死にもがきながら食べ物、水、人を探し、孤独にも負けず生きる術を見出して生きている。

持続可能で循環型社会。車は電気自動車に変わり、電力は自然科学発電でつくられる。バリアフリーな製品が多く、老人ホームや保育園が増加。どの年代でも住みやすい快適な生活。

提案内容

AIによって、仕事がなかったり、人との交流がない生活。

リモートでの仕事をし、インスタント食品を食べ、夜は動画配信サービスなどでドラマや映画を見る。

技術が発展している → 空飛ぶ車、完全自動運転
→ 会社や学校に行かなくても、リモートで家ができる
→ ロボットが見たりさわったりしたものを、自分でも見たりさわったりしているように感じる

・リモートワークが普及して、家から出ない人が増えて、通勤のための電車の需要が減る

高齢者が増えることで、病院や老人ホームなどの施設が増えていると思いました。高齢者はなかなか買い物に行けなかったりするので、身の回りの事を全て行ってくれるロボットなどが誕生し、外に出なくても家にずっといるような生活を送っているのではないかと思います。また、ほとんどの施設に人間ではなくロボットなどが働いていたらおもしろいなと思いました。

外出することが少なくなると思う。今まではショッピングモールなどで買い物していたのが、オンラインで買う人が多くなったり、コロナをきっかけに始まったリモートワークも増えていくと思う。交通網では、自動運転が主流になり、運転手という仕事がなくなると思う。

ドローンが空をとんでいて、荷物が運ばれている。各家庭に太陽光パネルを多く設置する。コンビニなども全てロボットが行っている。

出勤等の時間を無くしたりして、仕事が効率よく終わることによって多くの人が娯楽に時間を費やすようになる。

26年先のうちに反物質が発見される可能性は低いので、交通手段に関しては余り変化がないと思われる。だが、現在の交通手段の進化や危険性の減少があると考えられる。例をとれば、自動運転である。自動運転や赤外線センサーの精度向上があれば、バスも活発な手段となるだろう。以上のことから、26年先には自動化が進んだ社会の中で生活を行っていると思う。

2024年とあんまり変わらず、変わるとしても石油などの化石燃料をあまり使わない乗り物を使ったりしていると思う。

仕事やかいもの等、生活の多くがインターネットやAIで解決するようになり、外出の機会がさらに減る。いろいろなものや人が1点に集中し、都市部はハイテクな乗り物が普及している。

コンピュータ等の機械技術が向上する一方、人と人との対面的なつながりが弱くなっていると思う。

①国のけんとうにけんとうを重ねる。
②今とはちがひ、国民の事を考えるそうりがしゅうにんしている。

仕事にも慣れベテランみたいになるので、しっかり与えられた仕事と共に今度やらないと仕事までしてお金をかせぎふつうに生活している。

インターネットが発達して便利な生活。

AIが発展し、自動運転でタクシーとか電車が動き、コンビニやレストランではほとんどロボットが働いている。医療が発展して、病気にあまりかからなくなり、寿命がのびて人口が増える。失業者が増えて治安が悪くなるかもしれない。電気自動車が普及して大気汚染が改善される。

2つの可能性がある。1つ目は技術が発展し、人々も生活が今より豊かになり、みたこともない未来的なものがある。もう一つは今より環境問題が深刻化し、大気汚染もひどくなり、もうだれもすんでいない場所ができるかもしれない。

インターネットが今よりも重要な生活。

バリアフリー化が進んで、障害者の方もほとんど不自由なく生活できるようになっている
地上だけでなく空中も活用した交通の便が主流になっている（空飛ぶ車など）

・交通事故がほぼ0%。・外国人の割合が80%こえになっている。・税金のおおはばの増加（例えば20%）・失業者の増加の社会問題やかたよったしゅうしょく・リニアモーターなどでの時間短縮社会・世たいによるちんあげのかたより。

CO₂排出量がゼロに近づき、地球温暖化が進まなくなる。
AIが人の生活を支えるようになると思う。

都市と地方の経済格差がけん著になる
→地方のかんりが大変になる

提案内容

おれはスポーツ選手、他のやつは平ぼんだと思う。それかAIにどんだのっとられる。

- AI技術が今よりもっと発達していると思います。今ももうAIが目立ち始めているのでテレビなどのアナウンサーや芸能人もAIになってしまうと思う。
- 電車やバスが新しくなっている（新技術で）

夏の最高気温が45℃くらい。いろいろな職業がAIに取ってかわられる。北海道につゆがくるようになる。ペンギンとシロクマが絶滅のピンチ。

ドローンで物がはこばれる。
AIに依存してAIがないと生活できなくなる。

AIが働いている便利な生活を送っている。

税金をさくしゅされて貧困化している（全国民）

みんな手がスマホが移植されている

人口の25%以上が高齢者

スマートフォンがたためるようになる。

地球温暖化が進み、大気がさらに汚染され生物の半分以上が滅亡する。

空を飛ぶ車や、電気自動車、バイオテクノロジーや、太陽光発電など、エコな技術が進んでいる。

家にロボットを買う人が増える。
天気をおしえてくれたりするだけでなく、子守りやそうじなどのある程度の家事を行ってくれるようになっている。そのおかげで家族だんらんの時間がのびるとおもう。
家事をロボットにまかせて出会いを求めて出歩く人も増え、少子高齢化がすすまなくなる？

車が浮いている。

人口が減る。ネットなどを使うことが増えあまり移動しなくなる。

税金をしぼりとられながら、温暖化な地球で暮らす日々。

働きながら生活。

今と変わらない生活。

物価が上がり、それに合わせて給料が増えるという無限ループになり、円安が進んでいく。

機械で何もかも使いやすい生活。

便利になる。

絶滅する • AIが発達し、人の仕事がなくなって、みんな遊んで暮らす。

提案内容

鳥取と島根、合併。カタルーニャ独立。スペイン経済破綻。日本の合計特殊出生率が1を割る。

今より未来の生活をしている。

空飛ぶ車がある。どこにでも行けるドア開発。タイムマシン開発。地下に第2の都市がある。宇宙人と会話。

温暖化や物価高によって、生きにくい生活。

電車・車・バスなどが自動運転。

戦争がおきてそう。もしくは戦後。今と変わらない。

AIやコンピュータの技術が発達していると思う。

AIに頼み、働かない人が増える。職業も減って、競争が起こる。

- 希望がある場合 IPS細胞などの技術がさらに発展し、がんなどに対して新たな解決策が見つかる。AIが発展し、人間が遊んで暮らせるようになる。
- 希望がない場合 昨今の世界情勢がさらに悪化し、世界大戦が勃発。AIなど駆使した戦争により核などで世界が減る。

SDGsに配慮したエコなまちづくりをしている。機械（AI）と人間の力、それぞれを共存して住みやすい生活を送っている。オンライン化も進み、リモートワークやネットショッピングなどの需要がさらに高まる。

デスクワークに基本的に外に出る機会が少なくなる。道路がより狭くなる。

ハッピーな生活。自動運転が増え、ドライバーの不足も補える。孤立した村への食料配達をドローンで行う。

- AIが、色々な分野に進出し、娯楽など私たちの生活に深く関わってくる。
- 食品を直接売ったり買ったりする店が少なくなり、今よりもさらにデリバリーの形態がさらに普及する
- 乗り物などの貸し出しのシステムが広まり、自家用車を持たなくなったり、公共交通機関の利用率が低くなる。

二ート。注文者の元に料理を届ける配達員。人とAIが共存している社会。

貧富の差が激しい。今よりもさらに便利に過ごしている。AIが発展している。おいしいものをたくさん食べてる。戦時中。

- 病院の中に高齢者を支えるロボットがいる。
- SNSがもっと発展している。
- 新しい乗り物が生まれる。（空飛ぶ車）

• レストランやスーパーマーケット、コンビニ、自動車の自動運転など今、AI化が進んでいる私たちに身近なところからさらに機械化が進み、様々な人に便利な世の中になっているのではないかと思う。

• 害虫や雑草などの対策に力を入れすぎてしまい、自然破壊につながってしまわないかが不安だと思った。

- テクノロジーの発達により、家でできる仕事や娯楽が増えて町から人が消えていく。
- 子どもから高齢者までインターネットを使いこなしている。
- 国民の運動不足が問題になる。

今よりももっと技術が発展して生活の不自由さは少なくなっていると思うけれど、環境破壊や地球温暖化の影響はあまり変わっておらず、日本の気温は高いままで、地形も変化していると思います。

機械によって健康管理、献立作り、スケジュール管理などが自動でされるようになる。また、色々なことがデジタル化したことで、文字を書く必要がなくなる。言語の壁などもなくなる。

効率化重視されるため、多くの人の仕事が機械に取られている世の中。例えば、配達員は機械によって運ぶことができます。後、銀行もAIの分析力や計算力によって取られる可能性があります。しかし、AIや機械などに関わる仕事は技術の発展のために無くなりづらいと思います。進化すればAIは人間より効率的にできることが多いです。しかし人間にしかできない職業もあるのでそういう職業に注目していきたいです。

レジの店員や医療系、タクシートの運転手など、様々な職業がAI化し、今とは生活の様式が変わっていると思う。問題点としては、人と関わることが減り、コミュニケーション能力が下がったり、画一的な世の中になることが考えられる。一方、人手不足を解消したり、安全性が高まったりする利点も考えられる。また、AIにはできず人間にはできる芸術的な物や、職人技が発展すると思う。

提案内容

交通事故が凄く減っていると思う。危ない時に自動で止まってくれたり、危険を知らせてくれたりとどんどん安全な世の中になっていくと思います。後、日本は働きすぎの人が多くて、過労死してしまったりというのがあったりというのがあって、もっと外国っぽくファミリーを大切にしようと思ってほしい。

便利なものが出来ているかもしれないが生活の根本は変わらない。朝に学校や仕事に行って夜に帰ってくるなどの根本が変わるとは思えない。

沢山自動になってきて、ハイブリットがなく、地球温暖化になり、空気が汚れる人々は自動に慣れ、機械が無いと動けなくなり、負のスパイラルに陥り、人類は滅びていきます。

AIやロボットなどが大きく関わってくる生活

AIなどの機械がどんどん進化して行って、機械に頼る生活になっていると思う。だが、機械に頼りすぎるのも危ないという意見が出て人間の考えでも生活するようにし、2024年よりも機械は便利になっていて増えているが、価値観も少しは忘れずに進化している。

自動化などが進み家からあまり出ないような生活を送っている。

インターネットがさらに進化し、色々な事が便利で簡単にできる生活。どんな事も全てAIに任せて何もなくていいだらしない生活。

2050年ではテクノロジー化が進み、空飛ぶ車や高齢者、子供、障害者、全員が過ごしやすい街にするためにユニバーサルデザインを今よりもっと取り入れている。学校の教材のほぼ全ては電子媒体になっていてタブレットかPCを持っていれば授業の殆どは学ぶことができる。

AI技術が著しく発達し、多くの仕事がAIにとってかわられ新たな仕事に就いている人がほとんどだと思われる。もしかしたら「AIを使う」のではなく「AIに使われる」側になっているかもしれない。

多分みんな貧しくなる

酸素をできるだけ排出しない社会、電気自動車、環境を守る活動が盛んになっていると思う。

- デジタルで買い物ができるようになり、バスや電車などの交通機関が失われていく。
- 家から出なくても生活していけるようになり、運動不足になる。
- 家の中で運動できる新たな機械が発明される。

会社に出社せずに仕事を済ませられる場合は、出社せず、そのお陰でどんどん出社せずにできる仕事が増えていきそう。それとは逆に、幼稚園、小・中・高などは、昔からの考え方は変わらず、今と同じように学校に行っていると思う。また、今よりさらにオンラインショッピングなどの家にも買い物だったりできるサービスが充実していそう。

車が浮いている生活。

- 移動手段が発達していろいろなところにもっとはやく行けるようになる。そうなることで旅行や海外に仕事などで行く人が増えて、世界がより発展すると思う。しかしネットが発達することで事件にまきこまれやすくなってしまおう。病院などはリモート診察があたり前になり、病院の数が少し減少するかもしれない。

病気がなおる

多くの物(例えば教科書や黒板など)がデジタル化され、人間にとって暮らしやすい環境になる一方、経済格差、SDGsはまだ解決・達成出来ずに残っていると思う。しかし、デジタル化が進むことで人間の暮らしは効率がよくなり豊かさが向上していると思う。

何でも(学校や仕事、買い物など)が家でできるようになり、医者などの直接会わないとできない仕事の人々以外は家にこもっていると思う。宅配技術が発達する。自動で宅配してくれる機械

バスや車、タクシーなどは自動運転化されていくと思う。また飲食店はAIが食べ物を運んでいたり、料理を作っていたりして人が活動することが減っていくと思う。

わざわざ外に出なくても物を買って届けてくれる。車は操作せずに、自動運転をしてくれたり、無人タクシーやバスなどが普及していると思う。

今とほとんど変わらないと思う。理由は自動運転の車ができたとしても、一般市民が買えるような値段で売ってるとはかぎらないため、もし、市民の中でも金持ちの人は自動運転の車などの高度な技術の物をたくさん持っていると思う。

いま、「できるようにになりたい」と思っていることができるようになる。AIの人工知能が人間を超え、便利になることも多いが、色々とやばくなりそう。

提案内容

- ・今よりももっと便利な機械が開発されて、人があまり動かなくても自動で色々なことをしてくれるようになっていく？
- ・外出する必要がなくなり交通機関の利用者が減少する？

AIが発達し、今では考えられないほど技術が進んでいるでしょう。しかし物価の高とう、1ドルが400円になどになっている可能性もあります。いろいろなシステムの管理者の高齢化、AIが発達し便利になる一方で不便で苦しい生活を送る人もいるのではないのでしょうか。

移動や電子ききなどの技術が発達する。現金がなくなりかける。

移動とは、場所から別の場所へ、何かしらの目的があって行う行動で、それに必要な手段が、公共交通機関であるが、予想できない未来では、場所から別の場所へ移動しなくても、目的を果たせるようになるような技術が現れて、移動が必須ではなくなるためそれにとまって、公共交通機関も減ると思う。

自動で運転してくれる車などが開発されて生活が便利になっていく一方で、少子高齢化が進み、若者の負担が増えていく。

高齢者がだんだん増えてくるため、バスやタクシー、電車など様々な乗り物や交通手段が使いやすく、わかりやすい文字の表示などのつくりになっていくと思う。

車、バス、電車の自動運転ができるようになったり、楽になった。今よりも飲食店の配達などが便利になり、外に出る人が少なくなった。

家から出ないでなんでもできるようになっていそう。ひきこもりも増えると思う。

自動運転などの技術が発展し、歩いて移動しなくてすむようになる一方で、歩かなくなることで健康に害をなす人が増える。便利になればなるほど機械に頼りすぎてしまい、1人じゃ何もできないダメ人間になってしまうのではないかと思います。

2050年になっても大きな変化はない。自動運転技術は今よりは使われると思うが、手動が完全になくなることはない。

AIが現在、人間でしか行えないことの4割ができるようになっていて、AI頼みの生活になっていると思う。

高層マンションが立ちならび平屋や2階だての家が高層マンションの陰になり、暮らしにくくなることで家が減る。累進課税により海外に富裕層が移り、企業も海外に移ってしまうため、貧乏人が増え、無職も増えるため税金がとれず、国が崩壊する。

交通の便が以前より良くなり、便利になっている。

AIやCO₂削減により、今とはちがう生活になっている。様々なものが自動化され、高層ビルがたくさん建つ。少子化が進み、学校が廃校になってしまう。高齢化し、老人ホームが手に負えなくなる。

今と変わらない生活を送っていると思う。25年くらい経ってもほぼ変わらない。

今と大した差はない。しかし、ドル高、円安によって、物価が上がり、給料は下がる。また、海外旅行は困難になる。自動運転においては、普及はするが、とても快適になることはない。日本には、アジア系の人が増えて、日本人は海外に行く。

今と大差のない普通の生活。物価が上がっているくらい。

新たな感染症が流行る。

親に年金が行き渡らず自分たちで親まで養わなければならない、景気も悪いまま少子高齢化が進み様々な社会問題が生まれてしまう。

- ・テクノロジーの進化が急激に進み、移動しなくても多くのことをVR等で体験できると良いと思う。
- ・少子化が進み、人口が急激に減る。保育園に入りやすくなり、高校生くらいの子供がいる家庭にはお金を与えるなどして子育てしやすい環境にしないと、地方に未来はない。

ロボットと共に生きるような生活。一定までのラインはロボットが手伝ってくれる。

高齢者が増え、あらゆる分野で人手が不足し、定年の年もどんどん上がり、ずっとはたらいで人生がおわるきがします。だけど、どんどんAIのできる仕事が増え、今までその仕事をやっていた人が失業し、貧富の差がより一層ひどくなるような社会ができそうです。

提案内容

店に店員さんがいなくなっている。緑が増える。高層ビルが増える。

少子高齢化が高速で進んで町に老人しかいなくなる。物価高とうが長続きして県民の生活レベルが下がる。

大人になって楽しく暮らしていると思う。スマホを超える便利な機械やAIが出てくるのでは。

スーパーなどに買い物に行くのではなく、AIが足りなくなったものをオンラインでとりそろえてくれて、移動も自動運転になっているかもしれない。仕事や学校も大切な日以外は家でのリモート授業、テストだってオンラインで受けるようになってきているかもしれない。このように、AIやインターネットの時代になっていると思う。

AIによって人間の職業がへっている。

①パトカーなどの重要機関の車などは空を飛んでいる。②温暖化が進み、電気需要が増加している。③AIが進み、高齢者問題は解決される→無職が増えやすくなる。④学力社会が進行している。

地球温暖化を表面上解決させ、(暖かいなら体を冷やす道具をつくればいいという考えに落ち入る)根本的な解決(化石燃料を消費させないなどの)ができていないので、地球温暖化が悪化する。

食料や燃料不足になって困っている。だいたいの仕事をAIにうばわれている。もしかするとネットがなくなる。

誰もが自由で安全に暮らし、地球温暖化にも配慮された生活。またAIを適度に活用して豊かな生活。

何も変わらず、平凡な暮らしをしていると思う。たかがあと25年くらいで何か大きな問題が生じるとか、逆に急に生活がべんりになるみたいなことはありえないと思う。首都圏直下大地震とか、そういう刺激的な何かが起こらない限り、何も変わらないと思うよ。

AIが進歩して快適な生活を送っている

AIが発達しほとんどのことがAIに任せられるようになる

・自動運転が広まっている。・ドローンの利用が広まる→配達とかに使われるかも？・宅配サービスやオンラインショッピングがもっと広まる。・アニメのキャラクターが出す秘密道具が実現するかも？

俺は2050年に生きていない。

2045年にAIが人類を超えるといわれる時代で今後技術はもっと発展しドローンが荷物を届けてくれたり働く人の中にはAIが加わっていたり自動運転はもちろん、私たちが今の時代よりも技術によって助けられる時代になっているかもしれません。また、「まち」は自動運転化された車が走りもっと近代化した町になっていると思います。

さらに東京の過密が進んでいるとおもう。

私は2050年には、今以上にコンピューター技術などが発展し、自分の思うようなことができるようになってきていると思います。例えば、VRゴーグルなどが進化し、生活上スマートフォンのようなものを持たずに色々なことを調べたりできるようになると思います。

職業の三分の一がAIにとられ、失業者が増加していく。

税がとても多く苦しんでいると思う。

地球温暖化が進み、オンライン会議が増える。インターネットと身近な生活を送っている。

人工知能やコンピューターを活用しながら、効率よく生活していると思う。高齢者の介護をしている人が増えていると思う。

・自動運転が普及する→道路の渋滞が解消されるかも
・画面上の映像ではなく立体映像がスマホで見れるようになる

提案内容

空飛ぶ車など今考えると実現が難しいようなものが実現していき、とても便利な世の中になってると思う。

わくわくいっぱい生活。わくわくが感じられる町がある。楽しい生活。エキサイティングな生活。

私は妻と子ども2人と暮らしており、楽しい生活を送っています。年収は5,000万で会社を経営しております。会社では、AI関係をあつかっており、ついに自我を持つことに成功しました。今後は学校の教師をAIにしていく予定です。

地球温暖化がすすみ、AI技術が発達するため、人々は家からでなくなってしまうと思う。

地球温暖化が進んで外に出られなくなり、みんなが引きこもりになっていると思う。

環境問題の深刻化と、ICT技術の発達により外にはほとんど出ない生活。(車、電車等の減少)になると思う。家にいて完結する社会。

グローバル化が進み、VRなどを駆使して実際にそこに体がなくてもいろいろな場所に行ける生活。

AI技術が発達して、自分の家で何でもできるようになると思う。今、飲食店の配達などが発達しているが、そのようなものももっとふえて、人々が家から出ないで、インドアな人が増えていくと思う。

ロボットが私たちの日常に入ってきていると思う。人間とAIが共存している。

空を飛べる車が普及していると思う。またAIが人にとって代わってほとんどの職業をAIに奪われてしまっているのではないか。

アニメのグラフィックが信じられないほどあがっている。イラストアプリの機能が発達しすぎてとんでもないことになっている。

常に自分の欲しいものが簡単に手に入るような、怠惰な生活を送っていると思う。

子どもがやりたいことを自由にできる生活になっている。未来に不安がなく生きていける生活になっている。医療が進歩し現代では治せない病気が治せるようになっていく。出産や子育てに不安のない社会になっている。あいさつがあふれている社会になっている。

夢と希望にあふれた生活をしていると思う。一人一人の負担が増えている。価値観のくいちがいがうまれる。

コンビニやスーパーでは商品陳列や清掃が自動化され、レジは無人化、アバターが対応してくれるようになっていく。IT技術が発達する一方、街には緑があふれ、紙の本といった古き良きアナログ文化も残されている。

これからはAIの発達によりもっと便利な生活になっていく人々の動く範囲が減る。運動しなくなる人がふえると思う。または手に入れたいものがすぐに手に入る世の中になり、オンラインショッピングが主流になると思う。

メタバースの発達により、仕事、遊び、コミュニケーションの場において、インターネット空間を酷使するようになるだろう。それにより対面でのコミュニケーション能力の低下、長時間の電子機器の利用による視力低下などの問題が今後より顕著に見られるようになるだろう。

何一つ不自由のない生活

夢と希望に満ちあふれた生活。

持続可能な社会となっている。

AIが発達して便利になった生活を送っている。

交通機関が発達していて、便利な暮らしを送っている。

提案内容

アニメのキャラクターが出す便利な道具が実用化される。公共交通機関がほとんど自動運転化される。持続可能エネルギーが当たり前になっている。AIによる仕事の代替が進んでいて、新たな仕事が増えている。便利になった反面、人々の運動不足が問題になっている。

AIがどこまで社会に浸透するのか、日本の行動によって大きく変わる。

AI・IT産業が発展し、身の回りにロボットなどがあふれる街になっていると思います。だからこそ、現在よりもさらにITをどう使いこなし、共生していくかや、人間にしか行えないことを常に模索、思考していくことが求められる時代になるのではないのでしょうか。

宇宙進出がはじまり、月に暮らす人が地球に暮らす人より多くなる。タイムマシーンができる。タイム泥棒に時間が奪われる。

健康で文化的な生活

冬でも暑い生活

とても薄いスマホができる。もしくは、1台でスマホのような機能を持つサングラス、眼鏡などが登場する。もしかしたら、スマホの古いバージョンは生産終了しているかもしれない。リアモーターカーが生活に参入し、好評を博している。

森に囲まれて、動物たちと共存している。少子高齢化が進み、シニア世代が職に就き定年が80歳くらいになっている。

殆どの人が電車や自動運転のタクシーなどを利用していると思う。ガソリン代も高騰し自分の車を持たないようにとなると考えられる。

通信がセルフとかになって、今よりも早いネットが使えるようになっていくと思う。また、VRなどが今よりも広まることで町の中でも二次元コードの要領で使用されるようになるのではと考える。

空を飛ぶ

2050年私達はAIを利用するようになってはいるが現在の社会の仕組みは変わっていないと思う。なぜならAIは人間の入力した質問にインターネット上の情報から返答するので新しい情報は生み出せないから、人間の価値も変わらない。またAIは技術でありそれを利用する人間の影響を受けてから格差は続く。

リモートワークが進み、都心に住む必要がなくなり、地方移住を考える人が増えると思う。また、それに伴って、地方の交通手段（バスや電車など）の復活がされ、交通弱者や高齢者が救われるのではないかと。

2050年、私達は地球の環境に優しい公共交通機関を利用して通学や通勤をしている。また、日本だけでなく世界の人々が他の地域の文化や考え方を尊重し、格差もなく、常に相手を思いやって生活している。

今よりもさらに円安が酷くなっており、だからこそ、地方の良さを活用した地域は、観光客が増え、日本全土が活気あふれるようになっていくと良い。また、AIが躍進しており、人件費が減ってきているが、失業者も多い。

AIが普及して、在宅ワークなどの家や建物内で行う仕事が増えていると思う。基本的に、AIの方が人間よりも単純作業や暗記などは優れているから、思考力や、AIには考え付かないアイデアや多くの視点から考えられる人が生き残ると思う。仕事面でAIがとってしまう仕事がある分、AIにできない仕事としてその仕事の価値は上がるけど、全員がそれをできるわけではないから、どのくらいの人々が働けるのか、新たな仕事は産まれるのか、経済はどのように回るのか、とても気になる。

2050年には今よりもAIや情報技術が発達しており、全ての人に（子どもを含めて）スマートフォンまたはタブレットが国から配布されていて、計算などを人間がすることが無くなったり、全てのお金がキャッシュレスになってほとんど現金が流通しなくなると思う。また、ロボットが意思を持って、人間と同じように人権を求めてくると思う。

電気自動車やハイブリットカーが中心になると思う。電車も路線が増え、より便利となり、空飛ぶ車も実用化までこぎつけると思う。しかし、AIを搭載している車では事故が起きた場合に責任問題をだれに問うかが議論になると思う。

現在よりもっと、オンラインサービスが利用されるようになり、人々が外出する必要性が無くなっていくと思います。また、移動手段として空飛ぶ車などもあると思います。宇宙開発も進んで、人間が住める場所が地球だけではなくになると思います。AIを利用することで人手不足の解消もされると思います。

これからの30年間で私達は急激な技術、テクノロジーの開発の発展により、自分の労力を使うことが少なくなり、体力減少や少子高齢化の大幅な進行、また、SNSの発達による近所、隣人との付き合いの減少が起きると思います。私は、急激な発展を人々は受け入れられると思うけど、現状言われている世界的な人権問題なども増えていくはずのこの世の中で、いろんな人がいる事を知り、これから自然と成り立っていくものには手を差し伸べるだけで手を加え、形までも変えてしまわないようにすることが大切だと思いました。

科学が発展し、自動運転や空飛ぶ車が飛ぶことが当たり前になり、交通事故の件数が自動運転によって少なくなっている。しかし、少子高齢化が進み、国の収入が減り、支出が増えるので、科学が発展しても、苦しい生活を続けている人が多数いる状態。

提案内容

物流が滞るようになり、荷物の運搬に影響が出るようになる。また、様々な職業が失われていき、生成AIによる社会が確立されていくだろう。生成AIを作るようになることで不正行為などの取り締まりや、顔の識別などがスムーズに行われ、スピーディーな社会になるだろう。しかし、その機能に頼りすぎ、システム障害を起こしたときに社会が回るのかという不安もある。

私は、今よりも自動化が進みより便利に楽をして暮らせるようになってきていると思います。しかし、都市部と地方部での差もより大きいものになるのではないかと思います。流行の中心や多くのお店が集まる大宮などの都市部ではより華やかな状態になり多くの人が集中するようになります。しかし、地方では高齢化や過疎が進んでしまうのではないかと思います。都市部の更なる発展が優先され、高齢者や地方に暮らす人が暮らしやすいような工夫は、あまりされないように思います。

今よりはるかに豊かになっているのは確かかもしれませんが、環境破壊、少子高齢化を考えたときに、果たして本当に豊かになっているのかと改めて思います。何か行動を起こすことが簡単になったり便利だったりするかもしれませんが、別ベクトルでの「豊かさ」はどうなのでしょう。

最近テレビで「空飛ぶ車」が実際に人を乗せて飛んでいるのを見ました。なので、2050年、私たちは新たに「空中」の交通整備がされた街で生活を送っていると思います。物の配達はもちろん、人も民間企業で「空中交通機関」を使って移動する事が可能になっているかもしれません。

移動手段が今よりも豊富になった。新幹線よりも小規模だけど電車よりも早く運行する乗り物が出来た。医療系も大きく進歩すると思う。便利な世の中になると思う。

車やバスなどの乗り物は全て自動になり、宙に浮いていると思う。また、歩くことが困難な高齢者の為の自分で簡単に操作できる車いすのようなものが広まっていると思う。

インターネットやその他の技術が発達し、人と話さなくても生活できる一方で、今の時代では考えられない、先進的な技術などによるいじめ、犯罪に悩まされながら生活していると思います。今よりも高齢者人口が増えて、その方たちへの社会保障の為に税金を沢山取られて、生活が苦しくなっていると思います。

少子化が進み、高齢者が多いまちになっていると思います。その為、AIが欠かせないため飲食店や市役所に行くロボットが多く見られると思います。少子高齢化が進む中、二酸化炭素は今よりも減っていて少しは地球温暖化が収まっているのではないかと考えています。環境の配慮はかなり厳重な気がします。

AIやロボットと人間が当たり前のように共存している社会で生活していると思う。科学技術が今よりも更に発達して、アニメのキャラクターが出す便利道具が1つくらいは実現していそう。

2035年第三次世界大戦が始まる。社会主義国と資本主義国が対立をしたことが始まりだった。各国が今ぞと溜めていた鬱憤を晴らすべく戦争を開始。日本は核兵器の使用について声を上げていたが、混沌としてゆく世界は聞く耳を持たない。ついに、日本も援助ということでアメリカ側へついてしまう。他国が戦をしている中、日本は特殊景気で景気が良くなり、世界一の大国になるだろう。

2050年には、今まで以上に外に出ることが少なくなると感じた。なぜなら、テレワークなどが進み在宅することが多くなったり、新たな通信手段が生まれる事で移動する必要がなくなる事が多くなると考えたからだ。また、VRなどの技術が高まることで、実際に観光する人や出かける人が減ると思った。

科学技術が今よりも発達し、AIなどの機械が人に代わって仕事を行うようになると思う。また、環境に配慮し、紙を使う場面が減り、手続きなどに必要な書類もすべてデジタル化されていると思う。移動手段としては、自動運転の水素や電気で動く車が当たり前になっていき、運送業などはドローンが行い、人や物、情報などの伝達速度が非常に早くなると思う。

お仕事について自分の好きなこと、家族のことを支えられるように働くとします。社会ではパソコンなど使いインターネットで子供たちが勉強していたり、交通面がさらに改善され、事故のない安全な町づくりになっていると思います。一方で温暖化がすすみ、40度を超える日があたりまえのように続くと思います。

乗り物は基本的に運転手はいない。スマホの次の次世代の機械。ベッドから職場へ転送移動。景気がよくなっている。

さいたま市はにぎわっている場所が多いので今と何も変わらない生活を送っていると思います。またリモートで仕事をする人も増え、通勤ラッシュなどは起こりにくくなると思います。

AIがほとんどの事務仕事を行い、その管理をする職業が増えている。学校で教えられることが、今のようないくつかの教科学習より何かを考えたり、自分達で研究したり 活動したりする授業が増えている。

少子高齢化の影響により、高齢者に良い環境を提供するために、休む間もなく働いている、また、今は良くても人々がエアコンなどを使いすぎ、地球温暖化が進んだ影響で大変な暮らしをしている可能性が高い。きっと今のようないくつかの優雅な生活をしてきたことを悔やんでいると思う。

CO₂排出量をゼロにした町での生活（電気自動車のみの車、火力発電ではなく、風力、地熱発電などによって発電された電気の使用、プラスチックごみのリサイクルなど）を送っていると思う。少子高齢化の対策や、税金の使われ方などの政治面の解決ができていく生活を送っていると思う。

インターネットや乗り物の発達によって人を介さないで 物を運べたり、対話が行えるようになったりする一方で、人と出会う機会が減り、今と比べコミュニケーションの方法が変化していると思う。

買い物はオンラインショッピングで済ませており、どうしても即日即時でほしい人は直接店舗へ行って買ってあり、あまり人の移動がなくなっているのではないかと。また、交通の目的は、ほとんどが、どこかへの旅行や通勤・通学であるか、最近はオンライン授業が行われており、通勤通学の意味での役割が失われてきている生活なのではないか。

実際に移動しなくても、オンラインショッピングやリモート授業など、できることがたくさん増え、人の往来が少なくなる。また、移動するとしても自動運転や、新たな乗り物などを使って移動するため、機械ができるようなことは人はやらなくなり、人にしかできないことが重要視されるようになっていく。

提案内容

最近では世界中で、あらゆる国家が内憂外患であり、世界の秩序が乱れることが予想され、日本は防衛費を増強し、自衛隊だけではなく憲法9条が見直され、ちょう兵制の軍隊ができることが予想される。自分あたりの世代であれば、ちょう兵制により、若い人々が社会から欠けた世界で暮らしていると思うので税金を若い人の分もまかなうために増税され、日々ギリギリの生活を送っているだろう。

リモート化やテクノロジーの発展で生活が楽になる一方で、生身の人間と話す機会が減り、それによって社会活動が今よりも活発に行われなくなる生活を送っていると考えます。

AIが発達し、人と対話できるレベルになっている。もともと知能であったAIが台頭しているため、出身や生活様式やアイデンティティなどに関わらず様々な人が、それぞれの分野で活躍している。しかしその逆も然り。もしSDGsが達成されていなかったから、「共生なんて夢のまた夢」と言われているかもしれない。

色々な物事がインターネットなどを利用することによってできるようになり、便利な世の中になっていると思う。

外出しなくても家で何でもできるような社会になっていると考えます。家にもあらゆることができるのはとても快適ですが、それによって新たな問題に直面していくと思います。オンラインショッピングによる詐欺の増加や、インターネットに頼りすぎて震災で使用できなくなってしまった際に対応できなくなってしまうと思います。

自動運転が進み、高齢の方でも安全に移動することができるようになってきていると思います。そもそも移動しなくてもいいことが今より増えると思います。オンラインショッピングや、インターネットの普及による在宅ワークなど。また生成AI技術による仕事の代行も今よりもっと増えていると思います。

足に車みたいなものをつけて自動で前に進んでいそう。普通に空中に物が浮いて、届けたい家にまっすぐ届けられそう！！

リモートワークの企業が増えることで、地方のオフィスが増える。品物の実体がないショッピングモールが展開される。勤務時間帯がずらされ、満員電車が解消される。

誰もがそれぞれ臨んだ格好をできる環境で生活している。具体的に言うと、「制服の選択権をみんなが持っているよ」環境。うちの学校ではスラックスの導入の検討がされたが「我が校の伝統を守るために却下」という言葉で計画が白紙になったので市の方で制服の自由選択の権利の付与を義務付けてほしいです。スラックスを新しく注文することは難しいけれど、既存の制服の中で選択の権利を下さい。

2050年は、自動運転になったり、もっと安全な交通整備が整えられて、今よりも便利な生活を送っていると思います。

宅配サービスが充実して、外に出て物を買わなくなる。税が増えて苦しくなる。人との交流がなくなる。緑が増える。

車が空飛んでる生活。税が重い。

2050年になったら、もっとIT化が進んでいて、職場にもAIがどんどん導入されて、オフィスに人が集まるという機会も減ってまた今ある職業もなくなっていき、思考力とかが人間に求められて、教育内容も変わっていったり、AIと共存する世界になると思う。

・あまり外に出ない生活。・自動運転や無人のものなど機械に頼る社会になっている。・人類は地球上からいなくなっている。

町が縦に伸びていると思います。町が都市化しだして高層ビルが増えたり、地下に広がったりすると思います。広告や掲示板など空中に浮きあがる技術ができ、町にゆとりができると思います。

お金という制度がなくなり、皆が幸せに暮らしている。旧石器時代になる。

外に出ずに、全て宅配サービスで済ませていそう。農家や漁師が減って、肉が食の主流になっているのではないかな。

ほとんど歩く事がない生活を送っていると思う。電動スクーターなどで学校に行ったり、水素自動車で出かけたりすることが当たり前になっている生活。そしてこのことにより運動不足の人が増えて、病気の人が多くなる。

環境対策がしっかりできた場合は、海の汚染が止まり、マイクロプラスチック問題が減っていると思う。しっかりできなかった場合は、ゴミの量（海の中）が魚の量を上回ってしまうらしい。そうなると健康な生活が出来なくなってしまう。

暑くて毎日5本アイスを食べている。

交通が発展しており、どんなところにも行きやすい。物価が高く、みんな食費や電気代を節約している。街がボランティアの活動により、きれいになっている。地球温暖化が進み夏は冷房をガンガンつけても暑い。

提案内容

2030年代後半、第三次世界大戦が発生し、2040年前半に終結して、世界に大きな傷を残してしまうと思います。そして、その後外国が地下で新たな核エネルギーを利用して作った核兵器の実験を行いその実験によって日本近海でM9.7の地震が発生して、日本を異常な津波が襲い、日本は大きなダメージを受け、その後、地盤沈下によって日本の殆どが海に沈むと思います。2050年日本は地図にはないと思います。

火星へ移住する人がいる。火星移住計画がNASAを中心に行われている中、火星への移住が現実化していると思う。現在、火星の調査が進んでいるので現実化すると思う。民間人の宇宙旅行も計画されつつあるので、火星への移住計画も同時平行にしてほしいと願う。

スマホではなくグラスのようなもので目にかけて利用する物に変わっている。自動運転の車が増え、事故が減る。空を飛び交通機関が開発され、多くの人が利用している。幼稚園が減り、老人ホームが増えている。

AIが人間の代わりに仕事している。人間の寿命が延びて高齢化が加速している。タイパがもっと進んでいろいろなことが早くなる。

デリバリーや配達がドローンで行われ、空飛ぶ車が流行する。物価が上昇していく。

地球温暖化の進行を収めて誰もがみんな環境に良い街づくりをしていると思う。また、アニメに出てくるような未来の街になっていたら、毎日楽しそうなのでいいと思う。

空を飛ぶ車が出てきたりしていそう。少子高齢化が凄く進んでそう。いくつかの仕事がAIに奪われていそう。

高い物価で大変な生活。

少しずつ持続可能なクリーンエネルギーが発電に使われるようになっていくはず。もっと自動車が普及されていて、移動しやすい環境が整っている。戦争が終結してどの国もみんな仲良しになっている！児童が暮らしやすいと良い町が出来ると思うので、保育園や幼稚園が増えてもっとちゃんと暮らせるようにいい環境ができていく。

2050年というのと、先のことのように感じるが意外と近い将来だと思う。テーマ2にもつながると思うが、その頃には自家用車をもっている人がとても少なくなると思う。今、水素で〜と売り出している車も実際使われることが少ないのではないか。交通の便が悪い所ではそのような水素で走る車を普及すべきだし、交通の便のよい地域では鉄道やバスなどの乗り物にもはやく技術をいかすべきだと思う。

スウェーデンのような国に少しずつなっていると思う。税金は高くなるが、バスや電車などの公共機関の利用料金が下がる。だが、自家用車は減る。

科学の力で人間は浮いて、移動することができるようになっていく。空を飛ぶ車も出てきて、さまざまな発見も生まれている。ただ、一方で人間の活動により、地球環境が悪化し、温暖化が進んでいるため、冬でも夏のようになっているかもしれないと考える。そのため、政府が電気使用抑制をうながす法律をつくっており、私たちは便利なものが増えていても逆に不便で大変で嫌な世の中になっていると考えている。

老人ホームの人材不足が増える。

お金を使う人が減り皆クレジットカードしか使わなくなる。ガソリン自動車が廃止され、電気自動車だけになる。物価が急上昇して買い物がしづらくなる。

タワーマンションの数が増えて、東京や埼玉、横浜などの都市化が進む。中国や東南アジアなどから移住する人が増える。

夏は地球温暖化がもっと進んで、暑期中、室内にいる。外に出る人は少なく、また、暑さによって、野菜は育ちにくくなり、食糧難に陥っている。

アニメのキャラクターが出す便利道具がその頃には再現されていて、空を飛んだり自由性の高い生活を送っている。

インターネットが体積無限の空間のようになって、外国人の知り合いが増え、人が混んでいない状態で買い物や食事も全て出来ている。その場所では努力しなくても多くの事をこなせるが、頭が良くなることはない。

AIが発達し、今はまだ不可能だと言われていることが可能になり、様々な事が簡単に出来るようになっていく。

自動運転が進んでいると思う。

空飛ぶ車やドローンなどを当たり前のように使って生活していると思う。また、AIも発展し、人からAIへ変わる仕事が増加し、人がやる職業が減少していると思う。

提案内容

AIに程よく頼る。気温の変化や雨雲レーダーがもっと正確になり今より過ごしやすくなっていると思う。

新たな交通機関が出来ていて、更に移動が楽になっている（タクシーの上位互換的な奴）と思う。もちろん、環境には最大限配慮している。（と言っても簡単ではない）

人の仕事がAIによって奪われ、想像性が必要な職に就く人が増えると思う。

災害をいち早く予測できる機械などが発明され防災が今後より進んでいく。AIが健康管理してくれる。メタバースで旅行するのが普通。

今とあまり変わらない生活。機械が増えている。

働いていると思う

人がもっと多くなっていると思います。さいたまは東京に近いので、もっと人が多くなり物流の流れも良くなっていると思う。

働き方や学び方が今と全然違うと思う。オンラインが増えたり、育休が簡単に取れている未来になってほしい。また、学生は答えを覚えるだけでなく考えて行動することまでが求められていると思う。

なんでもロボットがやってくれるような生活を送っていると思う。車が浮いていたり、短時間で好きな所へ行けたり、機械の開発などが進んでいると思う。

2050年には自動運転の車が大多数になっていると思う。また空飛ぶ車も作られ始めていると思う。そのことによって、人の飲酒運転による事故は減ると思うが、機械操作の誤りで事故が多発したり、より地球温暖化が進んでいそう。

気温が上がって地上に住みづらくなる。教科書がデジタルになる。黒板がなくなる。新たな通信手段が開発される。

あまり人間が働いている会社などがなくなって、AIに仕事を取られてしまっているのではないかと。そして、想像力が必要になってきて、想像力がない人間は排除されると思う。

町や村にはAI技術を取り入れたお店や、考えて動くロボットが人間と同じように生活していて、これまで以上に便利かつ効率的な生活が送れるようになっている。

家にロボットがたくさんあって家事を手伝ってくれる。空飛ぶ車が増え、地上では車の事故が少なくなっている。レストランなどでは接客のほとんどをロボットが担当し、人の仕事が楽になっている。

2050年には、テクノロジーの発展が進んでおり、ほとんどの電車が環境に優しい水素で走るようになっていると思う。また、ATOやATACSを使った自動運転技術を使ってワンマン運転、さらに進んでいけばノーマン運転も実現していると思う。

あらゆる場面で機械の導入が進み、バスや電車、タクシーの無人運転が増え、人を介することが減る生活を送っている。また、キャッシュレス決済が進み紙幣を使う頻度が少なくなる生活を送っている。

AIに囲まれた生活。

町のAI化が急速に進み、AIが都市の一部を管理していると思います。中国ではAIを組み込んだドローンが空を飛び上海などを空から管理され始めています。そこまで行かなくてもAIによる車の自動運転が普及していると思います。

AIと人間が共生社会を築き、空飛ぶ車が走っている。

空飛ぶ車がたくさん走っている。

仕事がテレワーク。なんでも自動でやってくれる。家からあまり出ない。

一日14時間寝て、起きている間は仕事をせずにテレビを見ている。今ある仕事が全てロボットができるようになって何もしなくても温かい食事が食べられる。人との交流がほとんどない。

提案内容

AIがすごくなってる

機械やAIが担う仕事が多くなり、人間が働かなくても世の中が回るようになると思う。

少子高齢化が進み、若手が少なくなる。そして今よりも温暖化が進み排気ガスに対する懸念も強くなる。

空飛ぶ車がたくさん走っている。

自動運転が進み、AIが町の様々な所にいると思う。従業員がAIに多くなっていると思う。現実世界よりもインターネットや仮想現実の世界での生活が増えていると思う。

少子高齢化などが進み、子供の人数が大幅に減少すると思います。人口が都市過密、地方衰退し、人口のバランスが酷くなる。

リモートワークが進み、家から出ない仕事が多くなる。また、AIが人間がしていた仕事をし、その代わり人間の新しい仕事が増えると思う。

- ・食事が一日一食になる
- ・地球温暖化が進み、夏の暑い日には外出が自粛されていると思う。

超学歴社会となり、就職が困難になる。円安も進み、日本の企業は海外の企業に買収され、失業率がめっちゃ上がる。自動運転の車や電車が増え生活の水準も上がる。都市の過密化、田舎の過疎がかなり進むと考えられる。

今と変わらない生活

ドローンによって物が運ばれ、物流の多くが自動化されている生活。

日本の財政政策と金融政策が大幅にされ、日本は徐々に円高になる。そのため世の中の物品が今より安くなる。そして自然災害に見舞われ、日本は大幅な経済破綻が起きる。身の回りでは少子高齢化が本格的に現実となっており、都市過密化と地方衰退の二極化している。

超少子高齢化になって、町に子供がいなくなり、見渡す限りおじさんだらけで、日本の人口が激減して、若者はみんな海外へ行くと思います。更に、人が出ていくので需要が下がり、物の値段は安くなり、全体的にどんどん不景気になるでしょう。

生活の一部にAIが加わっていると思う。今以上に便利に暮らせると思った。

ロボットやAIが生活のほじょをしている生活。

たくさんの人が車で通勤・通学をするか、通信や在宅などで家から出ない人になるかもしれない。高齢化や増税がすすみ、海外へ行く人が増えそう。

ちょっと変わった生活。円安がすごいことになる

交通、飲食店などの私達の人生にかかせない物はすべてAIが支配する。このため、AIを動かす電気やエネルギーなどの需要が上がると考えられる。また、これまで人が作ったプラスチックの半分は2009年～2024年の15年間で作られたと言われている。このため、人はプラスチックの削減に力を入れると考えられる。

医者や警察などの、一部の仕事を除き、人の仕事をAIが代わりに行うようになる。それにより、今以上に働けない人が増え、治安が悪化している。

AIの開発により現在人が行っているさまざまな仕事をAIが代わりに行うようになる。インターネットでできることがさらに増え、SNSが今よりさらに大切なものとなる。

ネットワークの発展により、在宅ワークをする人が増えた。→大企業も。仕事の時に家からでないで、体をうごかすために、公園に行くようになった。

町はみんなが住みやすいようになっていき、生活は快適になると思う。

提案内容

1起床6:00 2仕事へ行く8:00 3仕事から帰る19:30 4酒を飲む21:00 5就寝23:30

2050年、つまり26年後、さまざまな仕事は効率や正確さを追求され、AIやロボットが人に変わっていると思います。人々はそれに比例してまた新たな仕事を作られると思います。26年後なので、家も道路もすべて便利になっていて住みやすくなっていると思います。

自動車が空を飛んでいる

多くの人が現金を持たなくなり、キャッシュレスによる支払いが浸透していくでしょう。地球温暖化が進行しているので、建物の屋上に植物を植えたりすると良いかと。

今よりも電子機器がとり入れられて、自動運転の技術や交通整備のシステムが上がっていると思います。自動運転のタクシーやバスが走るようになったら、運転手さんのお仕事なくなるので、職業が失くなっていることも考えられます。また、地球環境により水素や電気で走る車が増えていくと思います。

今よりもオンラインやリモート等のテクノロジーが大きく発展し、ネット上でのサービスを進歩するため人々が家から出ないような生活になりそう。

オンラインで日用品や食料品を買うのがあたりまえになり、人々はあまり外に出ることがなくなっていく。そして、仕事も在宅ワークがあたりまえとなり、交通機関がすいたいしていく。

便利な生活を送っている。

税が増えてわたしたちの生活は苦しく、よりしっそな生活になると思います。老人が増えて少子高れい化が加速すると思います。また老人ホームが増え老人ホームで働く人も増えると思います。仕事はオンラインになると思います。

人間がほとんど何もしなくても生活できる機械がつくられているが、ロボットによって失業に追いこまれ、安定した所得を得ることができない人が増加し、そのような人々は機械を買うことができないため、便利な機械を買える人と買えない人との間の生活基準の格差が広がってしまう可能性がある。

車の自動運転化、空飛ぶ車の開発が進んでいる。AIの進歩が進んでいる。

総人口8000万人で過半数が東京圏に集中し残りの大半は他の4大都市に住み、地方でAIを活用した大規模農業を行い、自給自足の確立、ドル円は120円代前半で変わらず少子化は続く。

介護施設、飲食店、販売店などは無人で全てAIロボットが使われているが、カウンセリングや裁判所、警察などの公務は人が行っている。

・AIに頼りすぎた生活。・何もかも自動化されてしまった。・無人運転の乗り物が増える。

なんでもかんでもAIが家事をやったり料理を提供するようになった。

便利で普段あまり体力をつかわない生活

AIが良くも悪くも活用されている

なんでもAI。どこいってもAIがサポートしてくれる。

AIなどが発達して、楽になる

気温が上がって大変そう。

いろんな国の人が身の回りにいて、デジタル化がすすみ、便利な生活を送っている

文化・人権・言語・関係なく、楽しい生活を送っていると思う。

提案内容

今、問題になっているSDG'sが解決されていると思う。

・ITが発展し、気軽にロボットが買えるような生活になる。・空飛ぶ車ができていないのか。

今とあまりかわらない

特に不便なことはなく、かいてきに生活をおくれています。

・1家に1台、AIロボットいる
・今、紙で渡される処方せんや市役所の書類がデータ化される
・教育体制を変える（先生の働き方、時間、人数）

高齢者が多く、若い人の仕事の量が増えていると思う。

空飛ぶ車などの開発がすすみ、生活がもっと便利になると思う。そのぶん環境破壊もすすみ、地球の平均気温はいまよりもっと高くなると思う。なのでどのようにして森林などの町の緑を守っていくかを考えなければならないと思う。

便利な生活。すべてが自動

多分楽しく生きてる

どんな人でも、自由に生活を送れるようになっており、今よりも更に団体での行動マナーや、学歴社会ではなくなっていると思いました。そして、今テレビでも報道されている通り、日本が「先進国」ではなく、「発展途上国」になっている可能性もあるなど最近つくづく思っています。

AIの技術が進歩して人間の働く場所が少なくなっていく。しかし便利なことも多い。

少子高齢化社会が進んで地方の過そ化が進む

人工知能をもったAIが進化し、車や電車に採用され、日本の全自動化が進んだ生活。

今よりもAIが進歩し、生活のあらゆる面で、AIと触れ合うことになっていると思う。学校や街中、会社、飲食店、家など様々な部分にAI技術が取り入れられて、今より生活がスムーズになると思う。けれどAIの進化に伴い職を失う人が増え、AIでもできるような仕事は人間がやらないようになっているかもしれない。そのためAIと共存している部分もあるけれど、AIに奪われAIが支配を進めるような部分もあると思う。

地域住民で支え合う、持続可能で災害に強い街で暮らせるようになる

高齢者の多い町で自動運転のバスや電車で移動するようになる。
ドローンなどで郵便物を届けている。
仕事で出社することも少なくなる。

VR技術が進化して店に行かなくてもVRの世界で買い物をし、後日商品が家に送られるようになり、家にこもるようになる。

自転車より安全で速く、車とはまた違った乗り物に乗っていると思う。病気関係や金融関係の事もリモートで行えるようになってきていると思う。

子どもの数が減り年金も貰える額も下がっていく。経済はそこまで大きくダメージは無い。

色々な職業がAI化し、それにともなった新しい職種が増えると思う。また運送会社等は配達にドローン等を取り入れる等、人件費などの削減につとめていると思う。特にSNSはめざましい発展を見せ、SNS上の職も増えていくと思った。

環境が今よりも悪くなってしまいそう。SDG'sなどにも取り組んでいるけど、大きな効果があまりでていないから。水素を使った様々な機械（自動車）

サービスが充実しすぎて誰も外に出ないような生活を送っていると思う。

提案内容

社会人になり国や会社のために働いている。ここ10年間でSNSが発達し、スマートフォンなどが始め、これから先10年も分からないため2050年の生活は想像ができません。

私たちが今までやってきた仕事でAIができるものはAIに代わり、人間自身ができる仕事が減少するか仕事の内容自体が移り代わっていると思う。また、インターネットがさらに進化し、インターネット中心の生活になったり、家で在宅やオンラインでの仕事が増えるかもしれないと思う。

どんどん便利になっていろいろな機械などが出てきたりすると思うが、そのなかで貧困の格差などが発生し、貧しい人と裕福な人で生活に大きな差が出てくると思う。

たくさんのが機械化、データ化されてとても便利だが課題もふえていると思う。若者の負担が増え生活が苦しくなる人も増える。

混乱している…？
便利なものは増えるが、経済は混乱しそう

家を出なくても買い物や病院の治療などが受けられる。

海外からやってくる外国人が増え、永住権を得て日本に住みつくが、都市に集中しようとするので、東京に生きやすい場所に家を建てるためにうめ立て地が増えたり、自然を少なくして都市開発を行う。
出生率が減少し、地方の村、町、市などは限界集落となり、自然に戻る（栃木県の山奥など）
オンラインで何もかもができる時代になり、インフラが急に進まなくなる。鉄道の廃止。

あまり外に出ることがなくなり、家でいろいろなことが済んでしまうようになり、仕事もAIがもっとかつやくするようになりもっと住みやすい町になる。

AI化が進み、店員や運送業者はAIとして接客や運搬を行っているが、農業や漁業は人の手で行われている。また、AI化が進んでいるため、失業率が高くなっている。

健康な生活

一部の単純作業のアルバイト等はAIでもすることが可能になるので、人間が働くことが困難になり、失業者が増えてしまうのではないかと思います。

今、人間が行っている仕事がAIに変わり、バスや電車、飛行機が自動運転に変わる。普段使う自動車も電気自動車に変わり、自動運転となる。

効率化が進み、行事に取り組むにもあまり時間がかからない生活を送っていると思う。
今では思いつかない、良品や機械などが開発されていると思う。

買い物や病院などのちょっとした外出の手間が全て家で完結出来るようになるのではないかと思います。記述の通り自動運転も普及が進み安全な交通網が作られていくと考える。

日本が外国に侵略されて、日本は占領されているかもしれません。なので、海外に移住して生活していると思います。

再開発が進み、中心地はビル等が増えていく中でそうでない地域との大きな差が生じる

機械によって様々な事が行われていると思う。逆に労働者が減り、貧富の格差が広がってしまう可能性も考えられる。

約30年後自分たちはいまより快できに交通を使えたり、よりやりやすく毎日を過ごせると思います。ですが、それと反対に地球温暖化や公害が増えて、環境が悪化したりして、人体に害を及ぼすと思う。

自動運転の電車やバス、タクシーが導入され、仕事の8割をAIが受け持つ。買い物もショッピングが普及し、国民の7割が利用。しかしながら、一部の環境問題は解決しておらず、食品ロス問題が課題として上がっている。でも現在と比べると問題は落ち着いており、今後の活動によっては解決も現実的となっている。

朝起きて朝食を食べて仕事に行き帰って来る。月～金は仕事 土日は休日

空飛ぶ車がある カーボンニュートラルがいろんなところに取り入れられていそう
二酸化炭素を使わずに物事をしてそう

提案内容

・AIが身近になった暮らし。AIとの向き合い方を見直され、改善された未来か、AIとの向き合い方が問題になっている未来かのどちらかだと思います。AIを便利にとらえる人と怖いものにとらえる人で分かれそうだなと思いました。

AIが人といっしょに普通に働いていると思います。どんどん便利化が進んで、なんでも自動で出来、スマホなしでもスマホの機能が使える。常にAIアシスタントがついていてもおかしくないですが、2050年でも戦争はなくならないと思います。それどころか激化するかもしれません。戦争でAIが活用されたり、そもそも戦争の形がかわっているかもしれません。

AIやメタバースを使って移動や買い物をしたり、仕事をAIに取られてしまったので大多数の人がひまになっていると思う。

2050年には高齢化がかなり進んでいて、日本の人口も減っていると思うので日本の生産力が落ちてしまい移民に頼るようになってしまうため外国人の在日人口が増え、外国人参政権が認められてしまうと思う。そのためいつかは中国の一部となってしまうと思う。

オンラインショッピングや大型商業施設が増加し、百貨店などが消滅する
また、宅配サービスなどが今より増え、それらに登録しているチェーン店がよりはんじょうするため、地域密着のような店が増加する

周りの様々な物が便利化されていると思う。例えば市役所に提出する書類などが全てネットでできるようになっていたりなど。

少子化で進んだ人員不足を機会がおぎない、人と機械が共存する生活

気温が上がり、災害もふえるので、熱中性などをさけるためにオンラインの仕事や授業がふえる。

スマートフォンの40代目のモデルとか出るのかなって思った。人間はこれから出てくる便利なAIとかを上手く使えるのか心配。

あまり変わらない生活を送っていると思います。

- ・床が動いて立っているだけで目的地へたどりつける
- ・鏡を見るだけでメイクができる
- ・アニメみたいな便利な道具ができる

- ・リモートで仕事する人が増えて通勤ラッシュが軽減される
- ・温暖化がさらに進んでいても、今の生活とはあんまりかわらなそう。

- ・道路で車を使うのではなく空を飛んでいる
- ・飛行中の交通ルールができる

人生100年時代となり多くの仕事はAIが代用、導入されるような時代となる。そしてAIにも人の感情を理解できるように進化する。

通っている中学校の名称を変更する。そして水泳選手などが減少する状況を打開するため、陸上選手をどんどん増やしていき、日本の未来を担わせる。また、たくさん資金を投入。また生活向上！！

大きく変わらないと思うがリニアが開通しているとうれしい

- ・空飛ぶクルマに乗っている
- ・自動運転の技術が発達している

AIと人間が共有する世界になっていると思います。それによって、なくなってしまう仕事や、逆に増える仕事もあると思います。

さまざまな仕事や家事がロボットなどにまかせることができ、食料もロボットが作ってくれるため、人によっては仕事がなくなるが、食べものをロボットなどが作ることによって人件費を削減でき、比かくてき安価で生活できるようになる。

楽しく送ってる。しかし税金がばく大な量になっている。

自分で働いて、かせいで自由な生活ができたらいいな。みんながお金に困らないような生活ができるように埼玉県をよくしてほしい。

- ・公共交通機関の乗務員がロボットになっている
- ・コンビニやスーパーが無人になっている
- ・自動で荷物が配達される

提案内容

AIなどが活用されることによってムダな時間が減り、自由時間が増える

強いていうなら技術がさらに発展してスマホ以上の何かとかAIがさらに上の段階へ行っている

紙の教科書が廃止され、デジタル教科書になる。大人も子供も電子機器をつかえるのは当たり前。

AIの技術が発展して、有人の店がなくなり、スーパーや洋服の店すべてが無人ですべてが自動になる。

ひんになると思うが、未来の技術ならどうにかなると思う。

ほとんどのことがすべてネットですませるので、外に出る人が極端に減り「まち」に活気がなくなる。

人のかわりにAIが考えて仕事する。

AI。便利で豊かな生活。きっといい生活がある

便利で豊かな生活

このまま多様化が認められるとこの社会は終わる。

豊かでAIたくさん、人の仕事が減る。けど便利

私は失業率が高くなってAIによるタクシーの運転や市バスの運転など公共の場での活躍が期待され、レジもセルフレジやAIロボットによって行われている。公園などでも遊ばなくなり、買い物にもあまり行かなくなると思う。なぜなら、インターネットやゲームの進化などが期待されているから。

南国フルーツしか日本ではとれなくなる。自給率を上げるために農家になる人が増えている。

人類の多様性が進む(性格・性別)

外に出て働く人が少なくなっている。

たいして、還元されることのない税金を払う。つまらない生活を送っている。

大体のことは機械がやっていて、人々の生活が楽になるが失業率が高くなると思う。

少子高齢化により、年寄りが増え、税金が上がる。

少子高齢化が進んで、税金が上がる。AI大量

現金がなくなる・空飛ぶ車がある・増税されている・月旅行に行っている・大体が独身・子供がいない・第二次世界大戦…?・店は無人・物価高・過疎が進む・宇宙人と会える

増税で苦しんでいる。電気自動車が主流になっている。

自動運転や無人販売が行われていて、人がいなくてもできる仕事が増えていると思う。

提案内容

AIが生活の一部になっていると思う。

今よりさらに便利な時代になっており、その分環境問題の多くが悪化しているかもしれないと思った。

荷物を自分で持たなくて良い生活。人と人の関わりが少なくなる。人口が少ない。税金が高くなる。

東京～大阪をリニアで移動するのが当たり前になっている。品川の利便性が上がっている。

緑豊かな広場を作る。住民の人々が気ばらして気軽にいけるような広場。運動になるし、何より、住環境にいい。なんでもコンクリートにすればいいわけではないと思う。

水素自動車がたくさんある。

家で仕事をできるようになっている。

AIが発展してすごしやすい生活になっている

・交通面では、自動車の運転も全自動運転になり、長距離の移動なども楽になり、トラックドライバーなどの長距離移動で疲れが溜まりやすい職業の方など、日々の日常生活の運転だけでなく、様々な場所で広まっていくと思います。
また、電気・水素自動車の普及が進めば、地球温暖化も徐々に収まってくるのではないかと思います。そのためには、電気・水素ステーションや価格の減少など、購入者側が少しでも買いたくなる工夫をすれば、広まっていくと思います。
また、鉄道では、各路線のワンマン化が進み、ある路線では2030年までには全車両ワンマン化するという計画もあります。僕は、車掌はAIが行い、運転士は人間がやるものの、その補助としてAIが行い、安全をサポートするのではないかと思います。
また、どんどん空飛ぶ車も普及し、移動時間を短縮し、渋滞等もなく、快適に移動できると思います。
・生活面では、スーパーやショッピングモールなど、品出しや商品の陳列などもロボットやAIが行いますが、大事な部分はやはり人間が行うことによって、安全に事故なく、そしてミスなく、効率的に業務を行うことが出来ると思います。病院やクリニックなどの医療関係も医師や看護師などは、人間が行いますが、受付の窓口対応や、薬の調剤や在庫管理等は全てAIが行い、人件費の削減などに繋がると思います。
・エネルギー面では、火力発電など、化石燃料などを消費する発電方法を減らし、再生可能エネルギーなどの半永久的に使える発電方法(例：水力、風力、太陽光、バイオマス、潮力など)を有効活用するべきだと思います。

少子高齢化が進み、座席が2人分しかない小さな車になるのではないのでしょうか。またそのようなことがあり、私たちは移動する機会が少なくなり、仕事はAIに任せ、家にいる時間が大幅に多くなると思います。そうやってしまえばいずれか人とコミュニケーションを取ることが家族以外できにくくなってしまう生活になると私は思います。

2050年頃には国際化が進んでおり、今現在の様子から見ると、より海外から来て、クラスに3、4人、外国人がいるのがあたりまえになると思う。また力仕事がロボットの発達より減少すると思う。逆にITにかかわる仕事はより増加すると思う。

テレワークなど外に出なくても生活できるようになり、自宅でできることが増えていくと思います。その影響で運動不足や外で遊ぶ機会が減っていくことで公園などの利用が減っていくのではないかと思います。

- ・外に出る機会が減り、運動に対する重要度が上がる
- ・人々の外出の場である公園などの数が減ると思う。
- ・気温が上がることにより、公共交通機関の利用が増える。

テクノロジー化が進み、形のある現金がないかもしれない(紙幣など)何かあったらAIや機械を使う、頼る。失業者が増える。

よりIT化に進んだ生活。デジタルによって便利になる一方で、AIと人間の関係がどのように変化していくかに目を向けるべきだと思う。

ここ最近、例えば飲食店での注文など、あらゆるサービスの機械化、自動化が進んでいる。2つの流れがますます進み、人によるサービスが減っているのではないかと。

「生活」という点でいうとあまり変化はないと思う。しかし、ごらくか交通面がはってんすると思う。

空とぶ車がとんでいたり、自動うんてん車ははっているといます。コンタクトレンズにスマホが入っているといます。

自動ちゆう車ができる車や、新しいゲームや、空とぶ自動車があると思う。